は企上明年四月一日より朝鮮に足第二六六號を以て関有財産独芸の上五日公布の昭和十一年助

王郎下には十七旦年即三時 陸大御在駅中の竹田宮相源 竹田宮殿下 **京城御**通過

にて御別武国安勝官雄少佐十五分京城道圏の『ひかり』

内地に応じたは関有財産の事務は 大路大学で、関連器管所に固 地として内地に対する党理する見定を始 の関有財産に付す大野大会 の関有財産に付す大野大会 の関有財産に付す大野大会 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、進 の関有財産のであります、20 の関有財産のであります、20 の関有財産のであります。20 の関有財産ので、10 の関有財産ので、20 のでありますので、20 のでありますので、20 のであります。20 のでありますので、20 のでありまでのであります。20 のでありまでのでありまで、20 のでありまでので、20 のでありまでのでありまで、20 のでありまでのでありまで、20 のでありまでのでありまで、20 のでありまでのでありまでのでありまで、20 のでありまでのでありまでのでありまで、20 のでありまでのでありま

十や否や 「休めット」

郷を述べた

て来て、一通り場内を見廻

は密の中へのこくと入つ

を述べたが、この時用監視

ない、敵といへば歴実歌とときたら句ひも嗅いだこと 長の家に沿った。そして酒 たとき、南朝鮮軍司令官は ン夫婦で有名な水戸農児校 映画が水戸附近で銀行され ッ外に知らないこの家で手

動脈部に集めて新彼の原質目衝型校の長官を省内第一

薬園に頭を描いた

と思ってやったんだが…などされるのが領の毒だ

で居る、大止十三年金海的は極めて佩重比決脈に富んな生格だが、大事に當つて 職した時軍司令部から従来 そんな風な無遺作な評価

以證攻脈に避つたので周章に突入した、北軍は豫期せ めて原風窓器のやらに歌陣 てその後懲許もなく、問題この時だと云はれる、そし 金に折戦をつけられたのは が「稲荷の屋林」として完 の後期を蹴った「南次郎」 **狼組機先を馳せられて多大** 認めて決して見過さない

「市頂世の中は大分面倒になって来たれ、だが面 倒だと思へば面倒たが 同だと思へば面倒たが。 これが貼り間だと思へば 音にもなるまい、まあそ の選接でやつて行からと 思ふ」 低式後吐露した所窓の間頭これは昭和六年春、隆相説 であるがこれが人間解次即

と系数、高洲国側と変更

する方法だった か折倒した場何考へついた

> 誕作、無頓着は南大將の属 生込の兄の家へ向つた、

、果京郷前のバスに乗つて

と随り立つとそ

には総市総事件に、陸軍大民時代には山東田氏と西 法能部が投、騎兵監時代に 、騎兵操與の大敗正、 がいい、日本のでは、いかり、大型を表している。
がいい、日本のでは、いかり、日本のでは、いかり、日本のでは、いかり、日本のでは、日本

一一

思へば否にもなるまい」でだが帝に「之が盛り前だと る、総つて結果もいゝし、だ若社の餘裕を以て片附け部 言るものだから、いつでも 事性、大配蹠が横たはるの次即大將の難る處必ず重大 洲耶經、關東軍司令官時代臣時代には我國末合有の語 西治外法徹路脈鳴脈と、南には日福部所決同委政局設

から金々長閑にもなり暮る

結局は英害の範閣を設于程度に量水器の院止などといつても

たく笑つた。

「ほゝゝゝ、怖いかえ。あれはみ一手の群は誰かに明けられた。と同

本日朝夕刊十六夏』「上版ちゃ・ナ、ニナ、三十、何十一人な、わらはの意に反いた男達の

を天に持つていつて、天なり命

だから巡途談者は総後のシリ

には一目おいてあきらめる

時には影響にすら化する

「は、はいり

中語を提ないばかりではなく

明年四月 も施行さる 日から

財務局長談の形式で發表

計算書及國有財產 現在額總計算書 一、國有財產增减

既報、國行財産法は去る十五日動

令心以つて公布され廊上囲春四月 が、従来朝鮮の國有財産は朝鮮自

日より施行されることとなった

有財産資理規則に基いて處理され

一般に設計の形式を以つて左

施行に就て 國有財産法の

一、國有財産に闘

朝鮮でも積極的に

沿脚顕策に乗出す

殖産局が重要會議開催

張家、高変等の戦化 ・ 一次 機能原料の係水造物化、 原動響 「際生、 杖跡四端の資脈部を開発」 ・ 一次 機能原料の係水造物化、 原動響 「際生、 杖跡四端の資脈部を開発」 ・ 一次 機能原料の係水造物化、 原調・ 加本附系三醇諸語に直立、 暖山、

この総料画策に思する具備的

れに對する摩押に既いる重要な

でに就いて半部の存在生産版化之 これに動する数 れが工業化の具體既方法に配き本 | 館談を問題した

林財務局長談

出来なかつたのであります、然 出来なかつたのでありますが、然 がありますが、企の報告書組 は残有地差にの規定を通じ一年間に 果して護何の関有財産の領域が あつたかを明かにすることが 水す、支関有財産の網額が護円 なるやも一見明度にすることが

に付て。同有財産法を適用し、 共成だに延さ同有財産法を組合して、 年毎に現在制製告書を作成する。 こととなります経典、大部論に だては内地研究を選り、 である。

の方面を求め極々意見の交換を行後の方針を忌憚なく披露し、肖祖 し、右統領の結果を基幹として今に行った週期的統領の評過を報告 翰長鐵相を訪問

部舗を辞画報告し、今後の取扱に 15次の開発を記画報告の「経験記述人間述につき」 15次の開発を記し、今後の取扱に 15次の開発形式という言うと言うの側には 15次の開発形式という言うと言うの側には 15次の開発形式というには 15次の開発によっていません。 15分の形式によっている。 15分のの形式によっている。 15分ののの形式によっている。 15分のののののののの 領を知ることが出來ることとなり解析に於ける現在絕額及增減總額的以後,

二、境界の査定

西】十五日より問沿加胜にて週末

(同古記)挨拶のため十七日登氏(諸島前長)▲趙取儒

は、はいら

らはのいふことを聞いて楽韻にさ 「どうぞお数し下さいませっ」

くの節穴の上を掘つた。しかも それと同時に正吉は、突然頭を簡 圧吉の左の配は怖々ながら、近 へしてゐれば、そなたはこの上も 上書はさらいつて学を合せたま

學がたいものと見える して綴ら挑放、天すらが中庸を というない。

天地玄黄

なかつた。癜は引き取らやうに冷 「はい、かしこまりました。」 引き吊つて、なんとしても繋が出 撃、極悪道の原を明けや。」れてしまつたのだつた。 ―― 喉が 「おゝ、よういふた。 ――では蛇 られた犬のやうに、蛇の足許に倒一仕ります。」 「この節穴から、中を掘いて見」いつた通り、ことは地獄極楽の脚 くのちやぞえる」 すれば、ど、どのやうなことでも

個別折衝の經過報告

首相を訪問

馬塲藏相け

院・国家決定の事則工作として武明十時五十分官邸に属田貞相を訪 | 二三天1日の 側面工作 首相より要望

經過規定

明二二日東京渡、伊勢、桃山に新任明 一二日東京渡、伊勢、桃山に新任が来る。 に職差する許で、贈新總督が来る。 地 脱三派温泉を遊び、紅二温川同地 都告をなし廿五日人浴子るので、

別機ぎをなす筈である

朝鮮の特殊事情に鑑みまして

废田首相歸京 【東京記

半削九時五十分解放した

度は深の交通も比較され

迷惑で 迷惑で いえ、やめる部には行止めて臭れ。

本村が入場大佐(第二十面別巻派長)十七日新土技物のため来址長)十七日新土技物のため来址長)十七日新土技物のため来址を利川工一氏(数常局受薬源成谷(英)両上

織つて黒足器、駒下駄と云

る、もそつとこつちへ来での 「そなたに、よい物を見せて辿せ かりとも行けるのおやぞっ や。そなたの心ひとつで、何とへ一つてしまつた。

冷たい手が、再びぐつと生害を | ございます。命ばかりはお助け下 意に反きはいたしませれ。後生で ましても、手前はあなた標の、確 いまし、どのやうなことがこざい 「もしお蛇は、どうかお助け下さ

の心小とつで、扉はどちらでも聞 なら、どのやうにでも可愛がつて なたさへわらはの恋のまゝになる れ道、右へなと左へなと、そなた 「助ける、助け以及ではない。そ

飛すな殺せ 跳と蚊 み

(三)

けば、そなたとても同じこと

人のってあらう。わらはの意に反

保

完 二 作 世

行 塩酸母と酢塩、風寒疾症の事間で行 塩酸母と酢塩、風寒疾症の事間で行 塩酸母と酢塩、風寒疾症の事間で

(東京集団 東京集団 東京集団

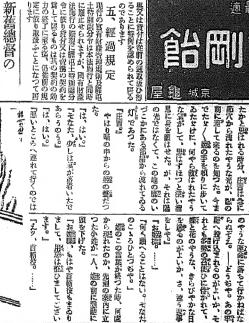
ることが出来る様になつ 美人の病気によいといふので息取緩し、半點を去つた宇垣削縄皆は 【東京支配特電】磁々たる治路を 力の終了に至る迄、仍從前の規貸して居るものは其の契約の効 新舊總督の 事務引繼 廿五日頃京都で



アースと御指定下さい御買求めの節には必ず













噴霧器二十五個 店乗品部にあり

陸軍大臣の隷下にある各、陸軍省の高等官全部加

器させた路、果

なら、たとへそれが一天学なら、たとへそれが一天学

退してからは、無日ノンピ としての賞を引き継貨に引

・二大事代に陸軍長老

ッと部かな日を残つて來た

響度大將も居た大將が大將 大將が一人だらう、あとで に刑も自分より古縁の大將 に競令をかけたのは多分階

然難には攻撃の温声がない

長で開相よりも古春の吉田れた人の中には、技術本部

處が休めの競争を掛けら

つた、國が南師國長として は、腕が急に攻撃に出よう 出るものと判断したのであ で矢獅早に飛行機や斥候隊 としては機能な敵が攻勢に

常た温情味と几般面さを持

殿東軍司令目棄裝確全職

こんな一面に南大路は非

る。だから常に切かだ

と溺死、一年三ヶ月カワ

と愛島に跨つて通動

全校生徒の敬慕の的となつ温和な風貌と違る、人情で つ、土匪駅投長時代はあの

たのは丹透に對する難成のいた南大路が、一番破影しいた南大路が、一番破影し

健軍大臣に製化された登

ガナつた、にも強らず、こ酒を儲け駅線江頭を盛んに のクリスチャン夫婦は今で 「南隅下々々々」と慢

の命令を受けた、軍司令部

まけて参談
ア長に飛載した

一番困つたのは

身邊に對する警戒

日本時間)同盟智派員最旧林一東京問無額に済軍書れ、四番のアンチウェー、五番キュアー、大番島間において、四番のアンチウェー、五番キュアー、大番島間において、四番のアンド・東京の一東の一東の一東の一東の

學 一 正面椅子席

聯盟全朝鮮對抗

京城運動場特設相撲場 八月二十日午後四時 常郷に名残りを指む大観泉十二萬

連絡物送を開始する発定である。
並れたず、関係報として指統河川の
立たず、関係報として指統河川の

れる十七日から明通した

【ベルリン、オリムピック、スタ 大暗碍個人戰

復售念ぐ

醴泉、安東間は見込み立たず

ニ分二十三齢ブラット「さらばベルリン」さらば世界の若「大」大闘(アメリカ)人髷「銃の腿ひ出だ、大部は終つたのだ「公二十八神四」「金らばベルリン」さらば世界の若「かかり」という。 二分二十四秒二

二十番、相波大路は威略三十五點 (時間||分||十三秒) で三十五番 獲る大頭の音を最後に、藍に藍睺 日本は六位とな

ム十六日同盟特派員】思難十六

四點 担に終りを告げたが、思火まさに

消えんとする殺那まで戦于の小日 意明と日本色型かな哲学、哲学・ これぞ那人態援聯の破後の膨敗だ

に一大ショックを興へてゐる。」題「韓一」と大撃で呼びたてたので、 実際質に適したる快事として郷越、ころだ、つもるさんは「泥碑」泥走中であるが、今間の郭駿は豐明(沖金駅を踏んで戸口へ出て来たと 通風校は校舎二数部地場、笛里

干圓寄附 李憲選氏の美學 國加州コロムビヤ大郎卒業、月下|

所澤からチチ

「所澤は苗」所称、チチハル間日瀬連路航法は、十七日午前五時学科戦を認る新成系機四機に辻大路

公排曉所澤を出發

を一個に飛ぶ難定である

眞つ裸の泥

医八棱纸一七度 (一七十) 是一京城湿度 (十六日) 最高廿八

干 遊 問 問 行午午午 後期 送前

E.O. 18 一層の屋右周

有同

9月新譜

エー階過ぎ京城船外智師・面景郷里極遠陽季興烈氏方

碧蹄面を騷が

人型足で追跡「泥棒ー泥機」」の

氏報、城大时間階院小川外科へ現|春ではなく、内部の後の犯行と現

犯人捕はる

餘罪追及中

院小便馬奉山"一"也名 み殿重型室の結果、十七旦朝同時

全般天氣豫報

連行と割つて破壊した、同断流で

はさきに岩井内科で顕微鏡の掛難

學性が起り、犯人未檢學の折断と

(東の) 有同

はじめ今容以來頭々として遊艇

最後まで頑張 20 西 大战(日本) 计五點四分三 二分四十六秒二 二十五點 オリムビック 不額以物にベルリン | 人塁お金を拂つて各種競技を見物。組織を設館が競技基號は各能の大 | てある「ベルリン十六日同盟」第十一所 | 的戦力数も入れて四百五十長枚、 | 傷のためベルリン、オリュビック | らない 約合馬術成績 五十萬馬克 らやつて変た励して大鷲中の十六 マルク(和説後第一千七十萬)と髪りの十五萬人は語と権が諸国が、その質り上げ金體既は七百五十萬からのお上りさんが殺日五萬人、その代ドイフ展で召喚、十二百五十人と云ふ祝定となる、一十萬人、その代ドイフ展で召喚、十二百五十人と云ふ祝定となる。

1アジア 遊佐、杉浦 3アジア

いが亜細亞が大捷

大會の最後を飾

電を 関る前にも西大門 智順が確タ クシーから三坂通まで自動料を飛

が半島に欧出し、東部を歌歌せし

佐藤菜は個人名義で土地を買入た藤菜は個人名義で土地を買入まな部の土地買数整理並に対する施度に出て、原語であずする施度に出て、原語をもて質慎を妨害する施度に出て、原語をして質慎せしめてゐる

四田巡査の留守宅

を所有する某智祉の土地管理人その一(は同地附近に土地

れ削料八級金相製できで、野祭の押さへた、この自動語のは忠南生

地元の人達が財団の意識を 赤鷺 地元の人達が財団の意識を 赤鷺 地元の人達が財団の意識を 赤鷺 非的政局を反映して国防戦争突破一

土地寄附と妨害?

全國中等興球

御家庭のも

岐阜商快勝

||七日午町三時頃京城三坂通り師||はせず三坂通りの交番へ突き出し

一坂に偽刑事

有してゐるが、これがため前智 関地に一選八千億坪の土地を所 経世に一選八千億坪の土地を所 で、一覧、一覧、一覧、一覧、一覧、一覧、 で、一覧、一覧、一覧、一覧、一覧、 で、一覧、一覧、一覧、一覧、 で、一覧、一覧、一覧、「一覧、」 解の陽軍派院地を続つて二つの胎

上、三輪(壁)四氏審判の下に午は鳥取先攻で併丹(球)額出、村優勝候補の眩草函業對島取一中戦

山昭和通り安永殿でもと和明、戦 事を願いてゐた、豫能取調べ中た、取調べると和事とは大地で後 | 低離札でバタ扇行商をしたがら逐 演習地を繞る で認れんがの壁中、民産して来た

器へ突き出してお手腕を立てたことがある 危険・路上の遊戯

併 道 信

マヨネーズ

置の腹痛に注意 腹痛及以 食あたり で捕み解消ー で捕み解消ー

よせ 観句氏昭文谷大 土豫學園 リ史 りあ「ンミタ」用語頭は北部頭⁴ 475 社会式株建大多・液地版大

內科小兒科 や二呼吸病・胃腫病や二呼吸病・胃腫病

京獎本町 三 田 政

コピロ酸

高級跳雕用

監査派へい

凝土に 貴生 堂

陣を御覧下さい! 許さいるこの豪華 を御覧できる。







日本一の品質

日本一の信用

日本一づくめ

申し候時半死去仕候本廣告を以て御道知に代い時半死去仕候本廣告を以て御道知に代い時半死去仕候本廣告を以て御道知に代いる。

は関係があるの頭痛薬

高峰護百氏發見 力消化器

ある凡ての場合に良效を奏します。消化をすいめ、食慾を亢進する必尽 [1] [2] (粉末及歸溯各類)

意記・国面三共 楪 式 會 社

当地が出すと間もなく足器を失い **見といもに濁流に吞まれて行方** 職後を山の手方面に向ふべく家

朴明楠の悪女は一見を連れ

十戸の浸水家屋を出し避

あるが然に公州地方は二百五十

禍水り

農作物の被害百萬圓突破

萬人の運命憂慮さる

の被害百萬圓を突破する見込、沿岸一萬の農家は刻々の増水に恐怖戦慄の 極に達し悲惨窮狀言語に絶するも交通性能のため、これが薄後娘も容易に進度せず人奇、家園等 『リを示し金川川は稲有の大心臓を見、遂に九龍平野四千町歩は一面泥海と化し農作物 辞細に接し傑才
撃闘されて居たが十六日側道壁に強した扶徐からの。報告によれば同地方の領量は智に三百五十 【大田電話】二位に置る陸雨は十二日夜來既然物でい蘇雨と化し道内各地に影响を惹起したが交通比絶の爲め

住の英家族は徹流の弾流に恐れ犬

ø

は山崩れがあり李某豊文氏十四日午後十一時ごろ大和

干国の豫算で罹災民致濟事業とし

結果、昭陽川地院は縄丁賢一萬三 夜まで慰覚について協調を行つた マ連れが整町に避難の途中過つ を連れが整町に避難の途中過つ を連れが整町に避難の途中過つ 明登録、二女仕等の二人の子供 明登録、二女仕等の二人の子供

一七時から橋本旅館で金郷守、土師で、岩長、田道説、田邊説の局長、李田道説、田邊説の局長、李田道説、田邊説の局長、李田道の「大田」といいて、

マラソン狂の街

郷土の譽れを見重の心に反映

走る新義州の異景

否の中に水の犠牲者は原出した 夏水、水防壁の労力も至く手の下

主任は被害状況劇祭に來職。午後 分の三、戸数にして三分の一に及 んだが、十三日他田利川土木管區

でうもない有機となり、この表

一段の本町・旭町は一時に床上に |公州||十四日午前来の華南のた

一参抗を呈し被国面積は全邑内の四

陽川の氾濫に伴ひ邑内は未曾有の 【器州】連日の豪雨で悪頭江と昭

の子供二人を置き忘れ途に小屋話 縮は辛うじて逃げたが十歳と七歳

同じく永楽里委昌熙の最文一

十六日迄に判明した

島流し同様であり八月中の市日も市は殆どたよの有様で農家は勿敵一般商児にも一大打魔を動り整慮さ **〜低し続く十三日崩通した各交通機關は僅か半日にして再び杜絶した、唐津は恰も【唐津】十四日の降雨は午後に至りまたもや嶽明となり各河川迎賓香交里、池瀬里、北部里方面は一面の泥濘**

母子三名闇の濁流に呑まれ

三隻に達し四重物の被害は比較形 | 西岸一帯の新地三千町形は二尺万 修復であった 山崩れで五名壓死 の泥海と化し既作物の被害事大で至六尺没水到る所起防決潰し一面

[温度] 牙山郡川福川辺盛のため ある、一部交通圧絶したほか家屋 の設水多く部落民は先を明ふて謝

避難民下痢續出 三浪津に百廿餘名 増加の兆で大警戒 い見込み一郷したが工作物等の被害も相當を

激が、子人自四土二片、船鰕源泉・斑が紫がの清敷中である、十六日 - 道路狭流、小河川脇原の狭流・上地五十六片、同年紀六十七片、同 - に猛然な下駅1882線が散撃・衛生 - 時間に重る気間により流州市中は 名、『徳三名』家邸市泉十片、同金 [しく郷郷を践げてゐるが、寒郷地 [し | 第1] 十四日午後五座眺から五| 版公館に山崩れがあり五名下歌と「下省局の手によつて寄々物館の結(産の光があるので歌語されてある不明となつた。 なは小五日継線山 【筆山】三浪池の洪水龍炭或は目 | 正午迄に百甘名除の堪義となり歌

に野者した被問報告は、死が十一 なり即死した、小五日午後二時道|

米だ没水碱返の模様がないため至

忠北線不通

らんとした理那、機の決造箇所か ら墜落、そのまと押し流され行方

の贈念盛置、龍炭武戦所に理察し更までこれが、無策、即ち工作物

び府實議員、町會が中心となつ一、罹災民政済に當つては府お上

| 安、任實方面は應に顧用能しく数 | ▼驅逐に乗り出すことになり來ると。 | ・ 転逐に乗り出すことになり來ると。 | ・ 転逐した遺衝生跳では紙デストに全州] 今回の水路は三淡空州が ることが公路の最俗によって帳回 ることが公路の報告によつて戦闘至り大同、平原、鹿川地方にもあ

列車は不通、各路線も再び交通社 道二十六ヶ所、修理を思するもの 城の倒潰、橋梁の破損、家屋の没 も組えば州局では態急駆送方法器 一ヶ所に及び十五日朝から遠に

忠北にも極出

○十四日夜の豪雨のため物凄い歌 【浦州】十八年來の吳極といはれ

見舞はれ十四日後より十五日深 【全州】全州府では未曾有の水客』といふことに一決した 緊急全州府會開く

護療語で非常疑急制度を指導し、無代療を開墾して死罪意等操に認 疲れを原す限るなく十六日は日曜 対策を練つたが、各議的とも、 日にもかゝはらず年前九時から府一た後位懸飾部記で引きつゞき町館 動である動である。 の方針に芸を十六日の府前を終っ 【全州】全州府では水雷周軍府の

金全北知事

るものとされてむたところほどにては折川、中和の南地方のみにあ

配の三地方に送つて設置な専機械

査を實施することになったが、同一

郡は瀬川、殷山の二ヶ面、平城郡|足、秋乙美、金祭の三ヶ面、原川

緊急、犯人最深中

は南花、公舗の二ヶ面である

元の職場を荒す

【李麹】古来より平南の龍デスト

究に苦心してゐる

家の倒潰流失等約二千戸

にもマラソン際を漏り盤菌軽戦・マラソン剛定ふりが思ひやられてラソン王壓硬骸とともにいやが上」を自然松するものとその時の程能 第の住んである新義州は孫君のマーを夢見ていやが上にもマラソン融

マラソン翻定ぶりが思ひやられて

方より出火、同人住宅一棟、物

山郡北湖面湖湖一六八八二高超台

万を宇城して午前二時半歳大した

りしかも現在所内彌勒洞に母や兄。ラソン院を帰り新義州は第一の統 に至ったが、孤岩の出身地であ一英雄兄の姿を目のあたりに見てマ 同胞のマラソン変を聞上に配記す

なるマラソン態となり首都京城は一ラソン荘の街と化してゐる有様で一

ある、孫選手は凱旋後郷土を防心

のとこう十四日谷十圓宛の科料に

諸西行ひ、遺州署に留置取職べ中 開護を使用して五監當り三銭宛の 留で折視の最明を犯し、カーク油

了ることは必要であるから、この | 戯せられた

(電光出現に既然半島同胞の旗總 竜の姿が監験され新葉州は元然で建として登場したマラソン王家 はずあちらにもこちらにも走る兄

新疆州』世界が持つたと、人の一て街上といはず、桜枝の枝庭とい)五名は去る十一、二兩日間

の交通社能と共に抗柱難倒、位級 に仮範であるが直路狭治等で中居 切断の写述信玉不能に陥り、被害 地からの報告、視察は徒歩返は自 【金州】今回の道内の水害は相當|日までは遊戯に思する各地の報告|い土地相當に大きな優略を被つて 雕な数字をあげ得ず、日時の經過 も出摘はず、金殿の被害はまだ適 と共に戦闘するであららが十六日

三二百餘

差當り義捐金募集

全州鄉軍活動

正午現在各地の被害は抵略次の通一在の被害調査材料を集め、胸部地 数字の報明を待ち切れず、各部級階級も報明しついあるが金知事は

朝鮮人見批がサルマター校になつ一ある 居直り强盗

主人を殺害 在り金奪つて逃走 二日目に逮捕さる

状を強(こ)は七月十五日午前三

(15) 全南海岸沿湖岸面南流

加頭里五〇雄級面宗就慶(も万へ)たこと等から取る頭大と目星を付加頭里五〇雄級面宗就慶(も万へ)たこと等から取る頭大と目星を付換し

ッキから現金一国十銭を窃取進 陽御安磯而月林里、金甲洙のチョ の統督党に連捕された。取嗣 電店朴性道方に陸入、戯機中の威 こようとしてゐるところを巡察

ルンペン泥棒

マ潜在

意外にも定説破り三郡に進出 |十九日から二十八日まで談覧を町 | 外大西縣塩草屋公太號店に六人組 平南で驅逐策考究 手にして現金八百八回と近頭資金 の筆銃母盗が押入り家人を悉く後 自轉車泥棒 【 및 1

二千五百圓も稼ぐ 釜山署で一綱打盡

費金駅駅門の形数容疑能人として | 内で飲金駅初金を駅門に二千五萬章(Te) 同金融供「いほか二名を | で搬金自三十個を訪取したほか 製造中であつたが十四日午後二階| 圓数十件の別数を願いた事覧 【釜山】 釜山岩では府内大新町祖 水害對策

詳)は足を滑らしてそのまる影流

矮牲者續出

牧済事業に 堤防を築造

遊蛎振りを見物中の、菜(氏名名

災害のため無難診断を開始した 金州」道立会州長院では水水を

「高盛」今回の本職で起き後次の 中谷の江遼四ヶ面であるが、この 中谷の江遼四ヶ面であるが、この 中の大野する明朝が出来てのたため 東京の大学なで相宮出 であるだったの

五十、罹災民は五百六十名に達しの権状、家屋の被害は犀山、茶山 蘇州郡下の被害

不爭隨身

爆弾的な新學說

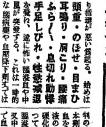
風も僅か廿日で



を存化すれは必ず治る。 以上の結論から 所謂「血液の

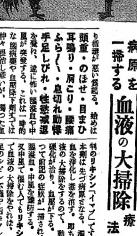
脳溢血・中風を強防す つて前配の症狀が一様され

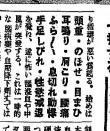




東化が治り、血壓が下る。 従 強の大揺除をするので、動脈 動を薄化し薬を消す。 即ち血 判のリキシン「イマブ」です。







取粉の今津佛理博士に依つて

用したのが、今軒一これを使用簡單な





イツは盗に優る **まるで皮遊び

楽音や家窩に安心して使用できる。 液体を遊び、喰べても産でないから

買ふ必要 するから、液体の様に特別の指布器をイマヅの容器はその極、掻粉器の用を イマザはさこで使っても絶對に安全。液体は引火し火事を起す心配はあるが

安岳に

をに同様中巻観波を載し下剤とは、による近日質の中部と種類したとか同様のツバを生つて粒四時間、パをつくるためソバの湯養不充分とが同様のツバを生つて粒四時間、パをつくるためソバの湯養不充分と可能したを取りて

吐傷下朔を能し、更にその翌十三 ら大陸ぎを流じた連数中沿事件あ

ご丁寧な中毒事件

全州の水害風景

會員(下)武徳殿に遊離した雅炎民(+五日巻) (上)各町内の救恤品配給に出動する在郷軍人分

去る十一日の原安

市日のお客や蹴珠選手が苦悶

き冷麺

大上本町、韓野 **与添化墨研究所**

福肯り歌

(群綱は商品添附)

非常に經濟的。

|所引取

/式株灰大

算 期

取 短

31 期

橋今區東市阪大

激四三四0階

代表電話

な固等

いなの

999

通

現

物

買

餐岩

業井

鹽樂時

星內報

数

形大貝のア

一面白いはどヨクキケるところといの水塩

ッカ山の『るいれき専門薬』評判の高い『内服良劑』

高血

壓

瘡

中風の豫防に

公社

新時代の義歯は

京東。阪大

二曲義

デール ローブマニラトワイン

超工定指省軍海

所 網 製 村 笹

を誇る菓子界の權威永言歴史で優秀の品質

歌* 東東 武智式孫藥製閻久佐

營

パラ 緑 人 各 絵上蔵画館/ボャマト用

社會名合屬金科曲金三

四、後脚したる単校名を改集してらっている。 「 独定権対人 月十八日(十八日附附)的であるのは育幼)四、 独定権対人 月十八日(十八日附附)的であるのは育幼)四、 後脚したる単校名を改進している。これに

クローム側腕時計

会長びこの賦告を見たる新聞名を記入の上へガキにて勧高を思はる、學校会と共同告欄内にある商品名叉は商店 本大台出場代表

一十二段の内何校が優勝するか、優勝さ

Toj

校

優

勝

Ŧ

3

h

執

ホオル

'n

ヘガキにて御服貿あり次第製袋の一葉 急送します

業

傳票界の大革命

2、連續番號附 (不正、紛失の防止) カーギン紙出入不へ要能率増進 印刷費の低廉(經濟) ヨシザワ 西

量

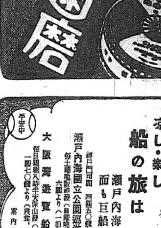
職悸臟脇 性亢難內 山內療

寺で御申込あれ委しい楽の説明書を門の良藥あり色々迷はず今すぐ 八方苦しくお困りの方に絶對副作用なき専苦しくお困りの方に絶對副作用なき専少しの事に動煙高より息切がして呼吸 親切な養生法を無代進品す 八阪市北區都岛橋西詰 **哈達膜**膜 息症症炎 0000 心心肥狭 囊筋大心 类炎症症

藥 品部







れ牙を腸胃 阪大 舖本 堂春回谷

凉し。樂 将戸内海圏立公園巡遊船 (日曜晩2時) 瀬戸内海を 面も巨船で 赞些贾岛 案內選邏星

副業"紙袋製造 空間八廿金 ンガルオ 意味度到於二丁目 意味度到於二丁目

七新 量 O 素を変 变代的化游灯 君·法力和快 株式於社 日野三天狗堂 (龍)

N

母乳の無い見に

国步 di 優级 误

9

「見本及寶兒の班無代進品

元 寶 設 店商要本山麓 部談相養榮兒育

通潮島堂區北市版大

山西西一中西工西西是中 海岡形生型稻野岡早井安 中海中中中 實商商商商中

和京青島吳松小面仁嘉齊

囯 繊維 新興 東島

商報師人用の御



名園藝材料店 百八 2017日宮商店 蔣肥秀 ビ



1

結核の

撲滅!







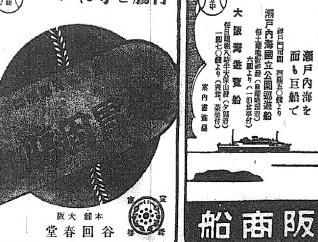


断然光ろ

光头

このマーク この番油





(67)

戦合畫漫案新生製鋼

は残された鈴木にかくつた、鈴木 | 戦場関級はどんな構造で、

4本も混なのんだ、かくて希望

に飛び込んだ。然し無物政策に

く解脱しよう

標過で用むられてゐるかを刺り易 の正臓な機能を活動でせてみる活 米毘達の生々しい實況放送がベルラギオの削に釘づけにされた、百 3二日午後十一時日本國民の耳は

の結果が根告されて、鈴木は驚くやがて二分間後に活動問題の現像

もマックフィーに強く観一里の差

れた影動機匠によって相互に結ば 智利はの上に、一緒に並んで置か 伯林オリムビック開始の日、去

徴妙な接戦であつた も何れが三者が戦定が出来収程の

こっの寫眞機

現像映寫まで十分

て走者がゴール・テープを切

最後の望み鈴木!

て来る。得望の当局は遂に敗れた「「所くの如く」リンのスタディアムの上から際つ」で勝を離づた

斯くの如く超戦の公正の爲にそ

方の問題器は一つのフィルムが近

銀で聴像が始められる。この間値一な偏光フィルターが描せられる。

に同時的微動協立によって結ばれ

家庭重寳記

る活動息的撮影機が置かれる。 れてるる二つの特殊思真機から成 B

機械は人間より正確

今度のオリムビックで使用された

實體活動寫眞の話

中學生の讀物

ため、一般機動植物はすつかり場)植のものは自然の水形が十分とれ

が話だしくなりませう。最い間の一にし、交風通しをよくします。縁

男り段いた明も上がり、顔と乾燥|乾燥が載だしいので、疏水を十分| 炎面の間まるのを効ぎ

乾燥と灌水につい

から手入れが大事です

降りつ

4

で

た花瓣類

半陰の日度ひを與へて、日中を過

させる様にしたいのです、從つて一ちすれば、水け十分にしみ込んで、 しみ出る位にするのが本路で、さ

梅、松、柘楠、櫻、銀杏等は十一物能主人談) 中を避けるべきで、花木類の外大

する事に **新原代謝** 地上一尺位の成から誰を切つて置 雨の降りさらな歴天を見許らつて から一番花の様な立派な花が見ら 年は長の群間で並が徒長して囲れ 小さく花の色も汚くなり、なほ本 たり折れたりするから八月上旬頃 間は湧み八月の災暑に入ると花も 単を掛けてやる事が大切であい。現せラニューよ系に のでありますのである。 のでありますが大切であ かは背一 ばいで南

かららないわけである疑、磯が生 配かされる、つまり映刻出来るや 腓妊娠といってたつた八分間でか二分。理解されたフィルムは標 じた場合競技終了後十分にして犯」に立記的な、即も舞殿的な映像が 得られることとなる。面もスロー た質異だけを見るやうにされてあ けを左眼では左のカメラで割さむ そしてこれらに観察者が有限では たと右のカメラでなされた窓長だ

用されてあたければならない。 く、たつた二分間で完全な服骸が

行はれるためには特能な乳配が利

一枝十八胸の門通の領度でなされる これがこの勝利和定用延伸活動場

されてゐてピストメが鳴ると词。うしても避け、郡られない寒、像園は変はスタートピストメと強動。 おばならなかつたがこゝでは、どのデヤラになつてゐる。この一ながまで一方が緑の腹鏡をかけのブイルムには正確な瞬計勝聞一」方が赤で一方が緑の腹鏡をかけ 片目々々でのぞく も出版るので各フィルムを る、この既均機はまた龍山原映

つてゐる、そこでフィルムは直も。ター・ヘロタールで出來た眼鏡を る時間まで活動を続けるやらにた。が利用され、宜食人は循光フィル ことにしてある。そこで個光光線 とを備れてこの眼瞼を使用しない

映写機のレンズにも同様。事足りる様に極度な高額光圧を 思い時でもなほ子分の一の窓田で が強か十分の一種で一種間に自駒 使用されるフィルムはこのため スロモー映寫

を原地なき成果なのであ から前け汁をらつきょうに被心 にかけ、砂糖と膨が溶けましたら 少にし気にあげて水気をきつて置 版に前のらつきようを入れてと で酢を加へます 鍋に時间と近双、屋を入れて火 らつきようの浮漬

見任指

中野米國理学

入れて盗をし、そのまる合所に へて巡ぎますと一端間目位から食

用されてるて後指は普通の操作が 一組の機械が使用されることにつ (仕上げられ、決勝の有様を後世の 殊サイルムが経されてるかが て記してをこう、一方は上記の職 に際しては上下に併置された。 モーション映画で開

たが、抗則を良人されたとでら

月二百圓の利益

小林大瀬房 大阪県町県

遊僧 20 30 50 1.20

と、今は天下の器浪人だと 『ウム、面倒であるから跳を捨て 退けしたのだ?後膝あつての肌目 『二個、如何いる理由で、温田を と称された程ではないかり 越中守は売繭として、

あり、保護力に戻てもずつと侵れ

慰物

が現人したいめに五郎石に昇新 れてしまつた。から話ふ聞すで したのみで、すぐ五萬石に抱へ と言つたが、僅か五六ヶ日浪・

麗石。此の内野

た。大したものである。 よし、それ にて召 抱へる であら これから茶店に残しておいた家 五百を話むか、よし、

ましたが、この時、紐州家は小 派に沙太をして、直ちに呼び沿

引己ノ設備有り背通病室及隔離 京城府西小門

^织 院

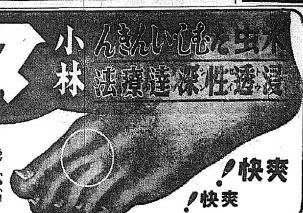
綿綿

兵法です!

サットー強り タムシデンキのキ、メー 「本館にヨクキク」 さ云ふ言葉は一度 さ云ふ言葉は一度 はる説がのがから私

たまら心疹かゆい!





割人

ひ、ソッと刀架けにあるのを見る 契兵衛と聞いて驚いたが、どんな 紀えて而資も致さんが、相続らず あるから、即に駅な面もしなかつ 派来も、流石は交兵衛系次と既心 たから提物が違つてゐる。源村の 太刀を持つ てゐる であ らうと第一 然に通された。帝してるた太刀は 『とうした?後継、その後は、甘一才八郎も、文兵原には一歩戦つて『とうした?後継、その後は、甘一才八郎も、文兵原には一歩戦つと 所で、主答差向ひとなると、 スルと、子八郎の家来が、後膨 交兵衛は、お八郎の総内で関係 **浪人しても三萬石の大身であつ** 長光の大太刀、稍は朱短、 新知の五萬石 大したもので らさらか 五葉石の値打がこざりませらい さすれは郷村に比較して、拙海 『どうじや?及兵衛。 西抱へて取 際関が終るを行って、 しむ指はなかつたと言ふから歌 だけに是様の事を言うてもいっな ざしましたが、御電袋の滞村は「 『縁に歌みあらる。何思道は 「川田家においては、三面石で と、言つたが、押しの強い人物 と、訊くと、父兵衛、 と言ふっソコで、越中守が、 E

ある。まづ第一番に、片山駅 山田幸右衛門、其他の着も何所へ 投贈の家来には、澤山の蘇陽が

色い路だけ取つて題み、これに實一つたので、「花八郎は喜び、直に馬 概本的に及びもつかぬものです。 で、密かに素素を遺ばして城内にを煮てつくる本営のショップには 川家に仕管させた」と思ひ、ソコ 加へたものですから、自宅で果物 の色姿へ悪品で味をつけ、香料を 硬したものは自然のまま赤いシロ 大は応をよく洗つて皮のまま煮て ップが出来ます。夏味相を皮の黄 頭つてのるシロファは、 青や赤 ▽自製シロップ△ である。酒でも馳走して臭れい」 で、密かに家來を遺はして城内に 才八郎はど うかし て交兵 衛を細 『それには、仔細があるが、只今 に城内へ召連れよと言ふ世次があ 『オム、原知坂した!』 と、これから酒気になる。所で スルト、越中守忠翼から、直ぐ

まいておはきになるとよ ろしらございます

の水を汲み、その中へ茶匙にかる 出入りをする際、まづ洗面の半杯 なが期間するには、さらいる個へ 能られてゐるのですが語さんがす くと、それこそ問題に当にさされ の顔なりへすつかり塗りつけて置 へてよくかきまぜ、それを手足な は含まれてゐるので、冤猴上重く 西瓜にはビタミンのが相對多数 杯の風と、少量の石鹸とを加 交生める比較的出来ません、歌 ことがないとしはれてるます。 當な過道をしても一向暖れる はきの人は一部下の中にふり 庭へ闘を入れて歩くと相 山へ歌る時に足袋の

▽西瓜の皮△

も大陸結構に食べられます、糠味 茗荷の子がと一所に切り渡にして ます、これは捨てずに糠味噌の中 に入れて遺けるとか、而子、胡瓜 ▽刈った芝△

たり、かゆかつたり、腫れたりで

いやな思ひをするものですが、と

夏山野を歩いたり、野菜や草花の

近白質は却つて多量に含まれてる 野田ける出来ます

の蟲に蹴や平足なさゝれ、脈かつ一貫けて置くととても墓跡のいゝ跡。のです、わら布鵬より柔らかみが手入れをしたりする時には、色々、質に漬けたものを引上げて味噌に「布鷽に入れると質に工合のよいも

布圏に入れると質に工合のよいでよく(一覧し上げたものは、) ですが、その刈りこんだ芝を天日 芝生はもよいく、刈りこむもの 利用として上来の策です てゐます。柳道上く焼き捨てたり しますが、勿能ない事です、

▽南京虫に刺△

アハハ

と、言ふと、

と、交兵衛は、事もなげに美ひ

萬人に喜ばれる

盆々有望な金儲け

代一郎け出來るとウナグだ一郎け出來るとウナグ語しい職來である。何は一次記述、一個性子語では一個性的人類是一個性子語では一個性子語でも簡単に出來、一個性子語でも簡単に出來、一個性子語でも問題に出來、

出して、

奏を卸してその計をつけるとすぐ アを収るとかゆいのが止りますが 南京虫に刺されたら、アンモニ

の支度をして、双兵衛と共に登城

も出事 3

中央化學工業 研究所

(說明書無代

IJ **ムキの薬リコッニてつ塗**



第*不* 第*不* 50 第 次 点 題の目・タフ Station Bur 小林大祭房

のが本郷の特長でのは本郷の特長であり、本人治療を再生し心地である。 はく治療を対しめる

が代菌をも殺菌し且

病皮に作用して皮 動性用が最も仏製 動性用が最も仏製 動性用が最も仏製 がした情報し なマレた漁猫間や

劑製任責局藥堂大盛橋高

本劑は最も有效にして高貴なる植物及本劑は最も有效にして高貴なる植物及原語、消炎の綜合效果を發揮する。而して其の治療的效果は諸醫大家並に多數性傷疾患に用ひて絶對に何等の副作用なく實に適確なる速效を發揮する而と場所を開放で必顧機能の强化さ治性傷疾患に用ひて絕對に何等の副作用なく實に適確なる速效を發揮するの賞讃こ推獎を受くる所以なり。

古 (A #) 宮井茂吉先生實驗推奨 士 (本 B #) 上村 雄先生實驗推奨 士 (本 B #) 松尾 勇先生實驗推奨 士 (本 B #) 松尾 勇先生實驗推奨

偉大なるアポセ

確信を以て推奨する所以! フの效果 な主の 本

> 凡ての疾患による心臓衰弱 す。等の如きは一旦の服用にて顕靜等の如きは一旦の服用にて顕靜 力を呈す。 し微弱に陥れる脈搏も直に活一回 乃至二回の内服にて奏效凡ての疾患による 心臓衰弱は

●チフス、赤痢はエ ●変痢、膓炎は二 ●な痢、膓炎は二 五三二五日乃乃至十日日乃乃至十日日日

以上の內服にて奏效す、 其他猩紅熱、産褥熱、原 類患者に用ひて效力最 刺患者に射して数力最 がき重患者に對しても できずや其致力の偉大なる に驚嘆せらるべし。 動手・息切・経貧血・出産前後の変弱を値心臓病・心臓性喘息・心臓神鬼

患

治

症 性 18 疾 患

· 疫病·赤痢: ·概炎·鎖刀

果效

支なし。
文化薬との併用毫も差
文化薬との併用毫も差

作はでる類状に於て

> 價 藥

(小兒約二日分)全五國八十錢 小兒約五日分)全五國八十錢

全國石貨店に販賣す

薬剤のみを數種配合す。

◎其效力は安價なる類似藥の比にあ も必ず其の眞價を賞讃せらるべし。 らず故に一度本劑を應用せば何人

赤儿

ŧ

ン餘内服救急藥

注射同樣

の速效ある

北島樂 北島 岩田巴商會

房

可田回春堂 藤田 藥 舗 藤田 藥 舗 吉田石見屋

菊名 干 飯町 佐久間藥局 滕田樂師。所 堂

藤田樂館並所

展市日本橋屋本町 東市日本橋屋本町 東市日本橋屋本町 王配合名會社 西神田県護町 大木合名會社 海州國發質元

新天神 日本

東倉社 本 藥 店

朝鮮主なる代理店 戲高橋盛大堂

森川回天堂 本 村 藥 房 新井藥房

島 镇·州紀 社會式株柄虫除正大



で内有数要求額合計。千七百七十

(第二時半より問題管歴において章 六章国内朝新地野末部一般自十英 (東京定計) 歴味省では十七日午 (要求度算語源は蔵田一般九千五十

第省語を聞いた結果要求意算既算。国であつて新想要求は本年度に比

を決定、計数整理の上二十日頃大一上三千四百七十條英側の地加とな

營に施する人々が頼もしくなり、

九百リラか」る の宇敷は政府の

随気に

人はりの登青い

交優しくなった。これが馬指人事 特別が生すると共に西路附近の陣 制限論へ走らずるを得ない、茲に 出来ず、歳入先決主義と赤字公局 風影展情楽館で安心して居る事は の質感に打つかつて見ると、 自る軍事費の意大なる要求と財政

らず解り繭足に続款を示してるシスト質量の盛んな奬職にも拘っな人な受職にも拘っ

ない▲一八七五年の二二二、

一見戦少してゐ

一部省に提出することになったが、一つてゐる

馬塲人事が

轉換した原因

高橋財政の陣営に属する 人々が報母しくなる

八魚園でこれを本年に比較すれば

一千三百六十四五回の地加を示し

國防充實はなが五ケ年計畫

皆は十七日前く計敗整理を終へ一ることになった、而して新量個光

で同日水野機相の決哉を経て「繋記載及び航空隊境散記域の初年

して批戦されたが国家院認の現状の関末に対して記載は最初十ヶ年機以事業と

一般みで折半し先づ緊急を要する一三回四千萬國となってある

上海政第四級三子成國新規要求額 第一次

軍部と國策

必すしも即時實行せずこも 進路を明示すべし

先立つて赴上の途につくが、出郷に際しステートメントを聴覚する(葛興は蛇砂邉『異鈴用量出照所において今井田明忠賦より事物の引益を受け継を打合せを行つた、來る十九日預總置に出際所において今井田明忠賦より事物の引益を受け継を打合せを行つた、來る十九日預總置に

昇籍以に聞し所出版務國策器たる | 七日記數整理を終ったので大部合

記憶を初め各種拓雄計「に提出した前して現年度重算地域」

くよし今後何年かゝつても成立さ

々を成立せしめよといふのではな

は必ずしも來るべき謎頭に於て何

、果然活動」政府の顕策決定選延

取引所事件であわや存命かと思は一般立では非常に認かなものとなり

断つてまくつた馬塩酸程の人事も

入間野元會計画長は吸収量部長かされてるとか、ブロック 近の雄 ら造形局長にしてもらひ、今度は、

【東京電話】配位當初當るを幸ひ | 攝成には必要な人物とあつこ

て思想一合版を膨脹に訪問し駐用軍の経験

より北支信勢について離取し日支 をも加へて脅談をなし田代司令官

> のである▲出産 その人口に関す 日の説明を考慮

の九九八、二二

亡年が少くなつたと些少ながら戦少

川越大使は午後三時旧代駐屯軍司

「天津十七日回盟」 今朝来池した

ない様だがば人

川越大使語る

で幕済みなれば智量理財局長には一蹶で本省へ民つて局長にもならら

れた小腿元國総論長も學習局朝出一首尾よく高帝国一帝に将辿して、

何寒の御咎めもなく。却つて飛り」と重んで居るとか、省外に於ても一上につき左の如く聴る

【京泉間部】 拓陸省では昭年度第一世を中心に立案を含いでゐたが十

總額二千二百八萬圓

人藏省 个提出

政務總監事務引繼

大野頭師既務總監は十五日午前九時總質附東京

開會期を繰り

一段階に

日午前児母総由と簡単正要関節の後年に帰する経過方針及び今後関策の能衡に関する第一成の工作はが終ったので提出首組は十七 (一)図防の充實(二)増税を含む紀創改革(三)産業貿易の(設施主)対策につき協議を発げたも協議の結果重要國策の限目は

等の四點に置くことに正式決定、これに基金は際される其他的項 **産田、永雪春田の牧禰北御け右遠田後に称ら越し取取す作磐両姫** 総総については陸軍側の**度外部原門が天虚田の3県延載車と等内**日についても首相、**戦相の急烈は巡登に一致した、而して国際**費用についても首相、戦相の急烈は巡登に一致した、而して国際費 に脚する人心安定を期して内或肺部の重要関策の項目能衝を急ぐ 國民生活の安

世界国策の項目決定はあくまで開議中心主義に則り開議におとし左の方法により具體的副議を進めることになつた



長官の審解結果を可及的最近の閉臓に提出し歴策項目の決定を、犯部を除く各省提出の重要関策に對する嘉塚駿祖及び内閣三、

だけの決定は案外急速に選擇するのではないかと見られるに至つ 戲に對しても登職院の自動的菩薩方を問題する哲である、かくて 大項目に置きたき記述べ、既めて職権申合せとなし所制國策の設す人目の開議権上掲埋の意向を強く特に正監験故に職員を期記四 内政に闘する重要国策の設飾はこれを以て第二の意簡に入り項目 よって廣田肖相はこの方針に基さその手初めとして出来得る限り 型の答用方を消機してみるが、内一部が真に属する職態と、少くとも一般を組織し選択法改正に職する要。然に選続法の耽正に概形態の領語を組織し選択法の正正は職形態の領語として、選択職度調定、目的を達することは不可能である

を短縮

ること

からす年末年始の間の体質期間を関係が深を提出これに関して各等の各域深を提出これに関して各等

|響における衆闘院の決闘に魔女 | 句くも登録法に欧正を加へんとす | 日は既に切迫してゐるので、欧正「東沢鬼話」 政府は第六十九特別 | 砕、別法砲貨事務當局においては | 等内に成業を得る必要があるが時

調査會に参考提示

き所背魚及び内閣調査局並に關係質問において連続協議し慣採擇された軍要國策の實行案については附議の決定に基さ引

来節質に紫部院都段選続出版正統 静脈における紫部院の決部に極み

朝鮮關係名士を 用鄉紅招待 きのふ帝國ホテルに | 「一日報子」 | 日は既によいくとも | 「「「「「「「「」」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「「」」」 | 「」」」 | 「」」 | 「」」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 |

選集の質器に置み避難端度に選正 スク駐在田中館群より同地外交代。 のでは、既耐労団としては、公判に耐されたがベーロバウロフスの財政のタリアン派に変遷され

を加ふる要あるを認め、その劉勇一汲に抗勝を提出釋放方を要求した。を交渉せしめることになつた

委員勝を指揮することになったが

門新一六風五(出間新一六風五)

四班牙不干涉案

2014年の1年年間を開発では、「東京支統器」内総督は十七日正二16月10日を11年に、11年の1年年間を開発して、11年10日を11年11年11日に、1 | 一日、宇佐炎勝雄氏等以下三十郎名| 関し水野山一司をする。 總監を首め勝積殖産、大竹門務兩一 の朝鮮開係者を指替、本府側から 我々で間に合ふことがあつたら至し水蝦氏ー間を代表し 府御磁力御鞭撻下さるやうお和 下さつたと思ふが今後もなほー

馬場滅相、廣田首相と協議 同日の各差戦の意向は十一月下旬 次回は九月上旬期かれるで養成論が多かつた模様である。 内務、司法兩事務當局。 選學法改正案作成

が、しかし置際においてはこの成一が、比例代表職能代表選挙原収正 は家として作成されるに過ぎない。る道帯協図に提出する方針である。市上りフランス館サン・ジャンド

財界人の一部で噂の花を映かせて 、水野海相仇名の定義なるものが最大感んに せるとこから

相の四氏だが、此四国がに對して相、未野連ね、馬揚藍祖及小川商

や百億の公債がなんだ」などと

んと云つてもこのところ芸内屋

馬場蔵相 所謂品地産明な

P陸相は外面如害職 ・ 先つ財界人の

るるといよ。それが服界人だけに たか (辛素な内容をもつてゐる

| 労働総同盟幹事はマドリッド市に | 5がイギリス保守就

型と来てゐる。それにこの自動しいかと見られる。フランス或所がその身體からいつても、いと小

の自由を回復すると共に公然ス 以上の影後数字数に出る場合はコ ペイン政府軍を援助するのではな 栗り込みスペイン人民戦級に協力 してあるが、フランス、政府は行動

必勝第

0

準備

と左翼跳艦とはスペイン内配をめ一進巡してゐるに對して ーロッパにおけるファシスト歌歌一所は不干渉影雑結にのみ存定して くり正面衝突を滅することとなら一の興論も相當不満の様子である 矢野公使一行 ・ランス國内

【東京総誌】矢野スペイン公便

日外路省に報告して来た、たほマ ルフッ市に引揚げを了した旨十七 行は十三日無事サンセバスチアン とになつた、有田外組は那人一名族と共にバレンカ街に退去するこ ドリッド市に踏み止まつてゐる話 か危険に隠されるに先立ち家

総は既正影脳の提幹をなすものと一等の根本的既正問題は今後の傾重

|注目されてゐる。しかして內||歌謡に聽る方針で、選擬の公正と

は、選録制度の根本的敗止は一朝一めてゐる

的

又も漁夫拉致さる

夕刊後の 市况

先 · 自 · 0 · 大 不 鄉

を渡した

政府所有米 近く處分か

心臓さず風外に避難せしめた。

た 毎週進

であるが▲共反

\$\rangle \(\tau_1\tau_1\tau_1\tau_2\tau_2\tau_1\tau_1\tau_1\tau_2\tau_2\tau_2\tau_1\tau_1\tau_1\tau_2\

藏會制度特別委員會

「早水化品」 職會線度周光響第 二、武長に権し 臨臨時際門数退職部に ころうじて関連させて資源に現底で開発して、このはでは関するでは、一、今期登場問題は憲法に抵属する。 「特別委員会は十七日午前九時半 | つき次田法間局長官より競事の所 の鑑定その流譜期間を長くする。 「付金郎に用館、経典太郎氏を委「吹の結果を報復し」 やら研究すること

追はIIIに開始、林博太郎氏を委 | Yの結果を報告し

| 肥鹿各郡長出席午餐を共にしデザ | めて窓々郷に二時過ぎ収拾した、| 場長、相川外事、新具人事、山澤 と耐能を述べ継々器談を交けし極

何でも致しますから遠面なく御

めて国々型と「中島き敗跡した。 の重大化を難けると共に國際戦局、観答を襲へないため事態は正に防、職職財態を括手份襲出来な、事領と副師を進べ理な要談を交ぼし匿(『バリ十六日同盟』スペイン内職)府は宮を左右にしてこれに容勢に『ランス職所はスペイン國門の左翼 政府はその唯一の方策として不干。例付陳興政府は革命軍の勝利を後との見極めがつけばスペイン内乱(の歌解を求めるものと見られるが の危機を阻止せんとするフランス一機一壁の局面に塗得するに至つた

緩和する必要あること等の理由に れてゐること及び最近の米償品を

入試問

題理 解學

支持を受謝したが、濁、伊府國政一選姓策に出てゐる、これに對して一る意向と解される、既にフランス一されてゐる

想し不干地協約案に對しても歌ら一につき完全な行動の自由を回復す | どの程度の質者が行はれるが注目

期の問題については題に考究する

にあり獨併兩層既府に認識がない

▲提近ファシス

とを開闢させる事は不必要でもあっまり、まずまとれて辿りて返還!と左づて居るが如く、隆葬と國策「禁・可誤の具體策を決定する事でと左づて居るが如く、隆葬と國策「禁・司」に、それ過したる必

路を明かにし、それに感じたる必】結城與銀總数や深井日銀總数に尉

むところに先づ政府の題むべき戦」ある様である。云ひかへれば軍部が政府には、ある様である

り、肚不可であるとなすものであ

ら決するところあるべしといふに あり、食真はそれに従つて鍛倉目

斯る戴相の対人態度の変化は 題のあるところを示して唇っか、

るにその財政部別の酸化を反映せ

○▲それによれば一八七五年に で非合法院男女職館を戒めてる職する大見出を場げ▲辞々とし は短頭に「私作児を滔るな」と

ローデーローマ紙

は私生児の経済の信仰を一

しかり

は云へずる政府

あるがまだま

法国三十四百 道王宣

と同じ際に多強

◆語田紀越氏 (同) 同上 ◆喜田伽氏 (同) 同上

五百二十條萬石であるが殿林省で ◆城名大佐(新任市城書兵隊長 で京城障害を任の豫定 **南原鑑手、オリムン氏(全朝鮮経上産品**

回の語給地界によれば喧嘩期料越 強される字類が関る濃厚であるが 間においては政府米島分の性が附

八月一日在米局に基く向後三ヶ月

Contractor of the Contractor o

戠

堅師を張るの心偏をなさればなら に解りがある。 ホームグラウン動する被導の緊張のほどは察す この緊張反省と周到船備をたす 〇〇年、西暦一九四〇年に對して は戦機の歌遊に狂怒乱舞する前、

なものであるだけ、その人類心質 であり、その二は被神的倫理的で の遊技観念に於て、深く人間と配 る。この三者は開拓形式の代表的力と 概神と 種面総合の 政治でも に及ぼす影響も軍大である。故に ての闘争には大量三つの形式があ しの三者の一に参加するがは、 凡之人間の優越数は関野乃至而 その一は舞力を以てする戦争

断、はた文哲學的意識が存する。 館とに對して考慮するところがな 朗性と、精神性平和能能質とは、中に おいて、スポーツの持つ 弱 何時の時代においても、大衆の愛 ければなられるそこに政治、戦争、 「関境に光を投げかけ、沈駅の暗」 スポーツの社會院、文化的、歴史 際に得さるところであり、焦

すべての人の腿腕せるところ、最 飛店日本に投けかけた関助性は、 泉紀□六○○年のキリムビック

なといった概がある。 それほどになった 對する遺伝の重大性を十分に図省 である。この事を与べる時、スポー明明性、平和性といふものは偉大 優勝者だるものは、その「優勝」 するの要がある。またスポーツの ーッマンはその社館に関し幽底に スポーツの持つ社師性、大衆性、

となしとせぬ。語だしきに至って一思つかない | はなく、現境の影響がからんでく、環境を守り通せたかつたとかいつ。とうければならない、どうしても、この小説は関連音を受けないにし、「金藤」について、自ら持することを「指摘してある | はなく、現境の影響がからんでく、環境を守り通せたかつたとかいの | をうければならない、どうしても、この小説は関連音を受けないにしばいて、自ら持することを | 指摘してある | はなく、現境の影響がからんでく、環境を守り通せたかつたとかいつ | をうければならない、どうしても この小説は国際音を受けないにしばいて、自ら持することを | 指摘してある | はなく、現境の影響がからんでく、環境を守り通せたかつたとかいつ | をうければならない、どうしても この小説は国際音を受けないにしばいるので、管理部である。この景像に | はなく、現境の影響がからんでく | 環境を守り通せたかつたとかいつ | をうければならない、どうしても この小説は国際音を受けないにし という現實が砒酸に異へる「英雄」の別常と結びついてあることを一きた、尤も、脳政はこればかりでしたりする、だかに帰居したとか、という現實が砒酸に異へる「英雄」作者 **身生語を通せねといひ、それが焦、がホルモンからくることが戦つて「き縁緩がないから、愛養地になつ」もさらばるものもあるが、何要が、あの職の婦人はどうしても異。に四分を壁の進步で、寒寒の異常。して不幸であるが、下屋の婦人で「また紫線や勘離篳篥にエネルギー** ロムブロゾーなどに特に婦人の性 現在ではからいふを情話を原果 ば、周蘭の鮎郷上、自由に摂まへ口ムブロゾーなどに特に婦人の性 現在ではからいふを情話を原果 ば、周蘭の鮎郷上、自由に摂まへ ころか、が通の光が生活されもお 婦人の犯罪に興味をもつてるた。といはれるほどの題行よりだった。さへ守り選せない、貨船人になれ

四年後の東京におけるオリムクター那の刑部天局とか西太后とかいつ新の知さは正に呪はねばならぬ。「童に『皇帝方とする」による。

た史上有名な女性はこの配のものる、記は黒く長く、光潔を帯び、

らしくない闘つきで、男性とつき 合つても女性特有の泥形を示さな

部を切つて不具者となつたら、

フ、ウッド、タラッチによつて異一 ウイリアム・ソースキン、ジョセ 「下つて行く間に」はアメリカの

自分の感を越し切れないために局

都全員カール·グアン·ドーレン、

と見えて此の大地域の所へ来ると る。之は各地から見物にやつて來

響寒の弟子になったある青年が

一般にも異常だつたといはれる、支那に選せられた有名な理解は基盤

億川時代の丸器おかめといる第一である、眩しさうである、姚色と一て、劉子との交際も振ひ、裏母で | 母を通さねばならないときには、

の分泌物により特級な意果を養す、熱が充分ではない、一寸見ても女い。人は分泌作用が阻縮で、汗その他、做して身體が膨緩で、棕櫚にも成いふのはこのことだ、この織の鷽。等すことを縁い起がある。これは

である

出活の安定と適當な保護者が必要。国の出版者によって避難されたも

ワーナー・ブラザース、十一の外

た競技はアメリカの文學ギルド、

来る所だが、そのホールに置げら 中谷地からのお上りさんが見物に 中五指の一に配せられて居り、年

よると見られる、一寸した刺戯に一が必要になりさへする

照然しやすい、配は絶えす動揺し

今度は反動に、中世婦人といつ一の細胞とか子供の敬意のために獨一

所能にも當然のことである、飢餓!

かの形で男子の直接、間接の庇拠

段である

は其の整路の多い事世界の幽影論 アメリカの國籍語事堂附贈問門皇

點滴石を穿つ

クインタイアーの「下つて行く院 し選はれたものはジョン、T、マ 母で過せるものもある

巫國哲小脱鹿技にアメリカを代表

國際賞の小説

この方面の活動に向けて、生を質

ことによつて、

性的エネルギーを

鍵とか兄弟とか規模とか、そし

職業や手供の政策に没頭する

ることではない

の異性の精神性保護者がある、父

である。そうでない限り、適身で

これは特に、米亡人たどの基合して國際資小駐を選ぶ許さある

ボールがこの愛ロンドンに創合

容すと言ふことはあまり意義のあ

上ア生れで多くの短歌、小説、

の作者である、だが今度の「下つ マクインタイヤーはフィラデルフ

とは根本的に異色があるといばれ て行く院殿」は彼のこれまでの作 舞蹈の場合にも、大てい何等か

万が正常といへる。無影味た場合

だから、遍身を通せね婦人の

つ音長、その朝霞から瀬丘を守り ストン・ラゲオフト、ヒニーワー 異常無極の機主でなく、高い頼森。ジョセフ・ウツド・クラツチ、

の結果、その敬強から場合を守り

壁される場合に立派た婦人であ

はまる

不具でなく立派な身虚をそなへ

ルドルフ、し、ピンテング脚上、

醫學的に見た婦人の二型

9

獨身を通さね婦人と

ヨロ河の廣調な谷間が弱けその後(・ウチカン)さして選手の鱧をすっく外に出て、牧棚の間を縋る は変色い花が一面に吹き風れるチ には修査たる白階機が置き、南方 て切除のごろ!~した京館の向ふ て、部落の北東は盛い小丘幸なし

てゐるのであらら、膨胀のやらな

仕事に出、女等は部屋に閉ち籠つ

仕事に出、女堂は彫塑に羽ら覆つ | らず自由に流れてゐるいカントラは眠つてゐる、男選は | 断される事なく斑々と、雲は相総

家々が白い牧機に関れて立つてるのダホール人が作つた朝食を終へ一蹴つてるない。長谷郎さんが『リ 総服を着てその上に常を巻き乗力 かり」と処かされるので、そのま像つた日の火五尺内外の常徳た面 図きました。この総音の外れに露 て解答分駐所に縫く。淡塔がりで |ヨル河原住のオロチョンを呼んで 。私達は昨夜。

である、決して変更しない、困る てゐる、空は職立つて高い山に鑑 雅志『頻鮮』の家上に秋篤先生の後の敗第と趣の印象とはもぐはぐ | 方には黙く分水部の山泉が源打つ | る、何か異様の既に打れる、昨年

て同情別市公覧副並係ではそ職都市の面目に購するとあつ

哈斯町」か「哈湯道」か

名称四式に計一を除くは随

継諾「朝鮮」の誌上に秋第元生の

会を始め「陰陽澄」と書かれ

即ち「好き他」が駆化したも たのは「好版(ハオピン)」 ても諸院被々――歳も一般版 哈伽賀日本郷原明館」とあつ

機関事館の大空板には「在

L用ひられてゐる、一方油湖 と公文書一切にも「哈斯寶」

野獣を追うて幾日 オロチョンの露営 **値**つたと云よ歌で歩をはやめる、 近落つて張る、いよく本物に出 五六名成の衣を着た丈の低 路を北へ歩いて行くと、 帳のやうな一般の天帯を持つて夏 を確えである。とある小瓜い丘の あらう騒災しい腑があちこちに草 されて顕常地に向ふ、後等の馬で一様態に來た」と云ふ。後等に紹内 仏祭も私達を認めて正付いて来て でを関はず歌子づれで記録の中に 。焚火の煙が。 に書属で示すやうな天涯の形が 記するのであるから私の万も仲々本語に通牒して厳いて、それを戦 脱壁の核心に觸れ得かい、言語の

。夕刻蹄の音。

のものはあり得まい、生活が原始」で摘まな足を腕節の所で、寸曲げの方法ありとせば、この天滌以外「響へるのである、女は南部を南手 |後等に取って、間が路径の最適||つた恰好をして、「アイヤー」と 闸 引き後れて強いたところだつた、 自行氏と出て行くと「アイヤー」 ンゴンボー、カボチョン等か変を が騒々しくするので外に出るとト

原体を書く、我々の天幕とは異つ」と、左手で右手を振り左に第つて たへてあるが今端は霊座派して山 での多い此の白橘の常欲に生物が、受ける常方は右手で、どうごと云()し、と、こうごさを治み!、「「はつさいのは、確に選及が能り、「彼は一番でいる。」などは、ないまして、ない。」と、「は、これでは、「の 増には智光が彩んに誤談する。 のは其後であるが、興一家語の置 は関に物後い「黙察すロデョンの

む土地として「海」とするの ※満洲路台ではその何れでも 「ビン」かといふことは、元 による鑑賞は「ピン」が現けつつある。なほ、その日本語 おので「個大なる境際地」の意

『哈爾省』か『哈爾濱」か 「ハルビン」か、ハルビン」か のとするこである。以市公室

員派特界

借機者と輩が選生してゐたと の調査による所説としては いる意味、その苦この財産し 「蛤蟆園」を静原とし、哈加 ハルビン」ではなくしてむし要当され、同時に顧み方も「 あるところからもこの新聞か はずハラビンに近く観音して る、いづれ近く、公式の決定外なく「B」を見て難してゐ

をみることであらう

惑されて、同行して来たタホール く、壁物は支那器で誤つてゐたが れた自行氏と長谷部氏とが急に困 う、魔々にダホール語が出て来た外間語は面倒になったのであら かと思うとやがて彼等の言葉で辞 次へと悪れた後のやうに配って行 別れた、後等は夏間の要點から盛 んに設識するが自ら進んで次から ちながら自々変闘する。初めは黙 ンは漢字を古事に於てはオロチー 射殺したと云ふ、一方器用で別印トンゴンポーはその音八人の男や 同志で仲良く、黙く資禄良い常年 である。「明日から御前途の家に

的であると云・軍は自然に風化し」る……西洋式

したが未たに複数は消えないと言ふので共の版へ系へいと言ふので共の版へ系で出た、党主のフェロの方を対していまでは、中方自用を受け取つたをとしていて個くと平然として「大屋」と音べた、その心臓の話さした後にも、同くとなどしていた。 - 小臓 年前ジョセフ・

頭を振る 行くから』とどふとい「是々 。北満の夏の

・ 東京・東田・東京・ | 東京・ | 東 海水田 经原则 (智慧语言) 海水田 经原则 (智慧语言) 「一」「一 會 19年度計算級本方。 青河原用組合 四方分 會 | 同山市内山上二六(正顧方) | | 同山市内山上二六(正顧方) | | 同川 山 町 曾 | 同川 山 町 曾 | 日本河道保工資産地内 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工資産地内 | 日本河道保工 金牌市開門上 が 大 連 四 大連市光道器 三四 和歌曲北河 原島 四 **會** 曹西西西 盲西 **造**西 山西會

「水酸化マグネシウムは本邦に於ては築用として用ひられず、土岩崎英彌の兩氏の署名の下に、左の一文が掲載されました。上岩崎英彌の兩氏の署名の下に、左の一文が掲載されました。そのために特に鑑製したのがクリマグであります。 私はこれらの人が實行に至らぬ人々のあまりに多いのに驚き、私はこれらの人が實行に至らぬ人々のあまりに多いのに驚き、私はこれらの人私の健康法を理論的に承認し、これを絕議したがらも、これ私の健康法を理論的に承認し、これを絕議したがらも、これ 名古屋西沿 法を理論的に製 薬事 に承認し、これ

今回、米國に於ける西式健康法の信奉者諸君の招聘に應じ、 和の健康法は、人體の二大主要因子である陽と腦とを基棋と 和の健康法は、人體の二大主要因子である陽と腦とを基棋と 和の健康法は、人體の二大主要因子である陽と腦とを基棋と を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を期するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を別するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を別するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を別するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる發達を別するには一に西式健 を同時に獲得し、心身の圓滿なる。 文私の治療法の根本的基礎となつてゐるところの、血液循環の原動力は 一、本の健康法や私の學說を入びと生母外に發表して、世界 の解學界の嚴正なる批判を仰ぎたく、この度英文の新著 Nishi System of Health Enginetringを公にしました。

西會々員諸子に告げます。 一日で資料であるところであります。 一日で資料であるところであります。 一日で増し加へられんことをお祈り申上げます。 の研究と質行とに精進すられ、以つて御家族御一統の御病職の の研究と質行とに精進するとに、萬事遺漏なく準備を整へてを と、深く感謝してゐるところであります。今後とも、強々折角 の研究と質行とに精進するとに、萬事遺漏なく準備を整へてを と、深く感謝してゐるところであります。今後とも、強々折角 の研究と質行とに精進することに、萬事遺漏なく準備を整へてを と、深く感謝してゐるところであります。 一日に増し加へられんことをお祈り申上げます。 「自動があるであります。 「自動があるであります。」 「他間であるところであります。 「他間であるところであります。」 「他間であります。」 「他であります。」 「他であります。 「他であり、 「であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、 「他であり、

Я

福者后告

水及びアルカリに溶解せざるに依るものなるべし。然るに本劑水及びアルカリに溶解せざるに依るものなるべし。然るに本類が大変でアルカリに溶解したては特殊の方法を以てこれを液狀とは歐米珠に北米合衆國に於ては特殊の方法を以てこれを液狀となり。これこの薬劑が優秀などが消酸の神に形では従來水酸化マグネシウムの海に用を有するを以てなり。米園に於けるこの液狀化せる水酸化マグネシウムは乳狀マグネシウムを液狀となすの財産が、又米國及び歐洲に於けるものは、その特殊の製法につき特許を有するを以てなり。米國に於けるものは、その特殊の製法につき特許を有するを以てなり。米國に於けるものは、その特殊の製法につき特許を有するを以てなり。大國、大學教院に於けるものは、その特殊の製法につき特許を有するを以てなり。本郷に於てこの液狀水酸化マグネシウムを開ひんとせば輸入に俟つの外なく、功る重量に富むものは趣い高價に失して用ふ可くもあらざりき」かく申す私こそは、その乳狀マグネシアの特殊の製法の特許を三年前に買收しこれにクリマグ(クリーム・マグネシアの略数い高價に失して用ふ可くもあらざりき」かく中す私こそは、その乳狀マグネシアの特殊の製法の特許を三年前に買收しこれにクリマグ(クリーム・マグネシアの略からである。

こと、、又夫々副作用を伴ふ供があるからでありました。小酸化マグネシウムは、服用に際して分量の制限が必要である以收せざるを得なかつた理由は、他の二つの製法によつた液状三つの製造法に成功したのでありますが、敢へて外國の特許を私は、水酸化マグネシウムを液狀化することを研究し、幸ひ

贈告に使用してゐるクリマゲの斟酌は、惱と歸と丟鬪蹇化したものであります。

著書に就いて

の爲めに拙著を紹介することに致します。に講演と著述に力を注いてをります。左に西式健康法の研究者に講演と著述に力を注いてをります。左に西式健康法の研究者に対して、特

私宛の書信に就いて

話 朝後の希望と抱賀

大日本西曾々長の地位にある私は、出來得る限り外遊期間を大日本西曾々長の地位にある私は、出來得る限り外遊期間を大日本西曾々長の地位にある私は、出來得る限り外遊期間を短紹し、おそくとも十一月末には歸朝する日程を作りました。短日月ではありますが、機會の許す限り、私は米國に於ける醫學界は勿論、醫療界療術界を研究し、乙種時間を人工を自身の健康增進への上産とする心算でありますが、就中歸朝後の新計畫が、既に希望と抱負に満ちた明るいを終を以つて描き出されてをります。

たら好機を逸る

都計工事で馬力 人夫不足の羅津 つひに夜業を開始

うけたが、陸正常く回復――早朝一まされ期級内陸工が多の類念され一づれも陸工期段である 使用組では過数の水配で大打数をしてゐるが、相らず人夫不足に慨 【経津】都能丁事新員の三木、志 から深るに至るまで大男力で迎上 の無策か

高周波工業會社の護渡申出に對

法外な地價を吹きか

話般の複菌を行ひ良好な脱縮をあ

けてゐるので他日何物をか約束さ

第七十六聯隊中野大尉指導で防

経南」防空路行演習は既報の如 町九時から羅南小學校開常で步 別言行はれてゐるが十五日は

「日興南製錬所、朝瑩工場」

業別社の手によっ

維律の要塞司令部

利看板を掲ぐ

入林組出張肵跡に假廳舎

幹部の額觸も揃

選進することを申合せた

スレート野平家三様である

和田中將講演 [四南]

兄弟溺死日置是南

西罗光子以腹部等是使原任今月来,至常和一男慈悲气,回一男廷用气,成化的中部。 [漢書] 城 一万岁为诸 为,《新世》号 同时城市中部。 [漢書] 城 一万岁为诸 为,《新世》号 目

セメン

ト工場

等興間質品の重製案件十数項に開始

界線に沿ふ建皮介川の畑立地で新

人のいづれも戦少を示した

合の位置は部計第一版西北端原始 り次部人相に別する。因に報酬病一 副中の建築は一英五千回の総可あ

労するところあつたが、目下申 田口凸長台の観保者は十五日質地 行水面地立が許をうけこの程 でして新安制四一二番地の三の 際内台の新築についてはさきに敷

ら同では法外な高値を唱へて面が物で直がの分割方を申出たと

翻案家を一丸とした咸南翻楽世祭、實施する防空の質に咸南道内約三百の個人、注人一時から同談と

隔離病舍

埋立完成し

戶數二百四十五戶減

前途は先づ悲観

羅南の防空 豫行演習

るが今のところ類る問題に進歩し

能を建した

苫家本氏、元山砲峡所一時来場、十五日上流場大堡の 所長語宮信一長島越路氏を常開、十四日午 國富觀測所長の話

**社
変
山
支
局
來
訪
一
著
巡
査
)
新
任
技**

四日交河面に

を視察、元山を 十五日咸南道幽 十五日咸南道幽

深さ七尺の深所に落ち が一手に翻貫ひ、整工を含いでる

れるものとみられてある。この数一帳隔中であるが一方民間側でも内 株式質の気が取締役兼技師長たる 質氏で東京に本此を置く三和鑑業 ある配料者中には即溯経理単純野一駐南特有の各種企製を置し大圧岩 の將來を配施すべく計批中である 華川の電燈

[統川] かねての罰数である位成 誘致運動 期成會組織 用の存む局、今度は距離型のネク 【成異】歌物大傳を機管に威脅の「試験描を視察し、十七月新藝世

つた、借日銀世と中国総館の登録。その他は起路で「殿閣衆国」の記述し、月覧資館に第のることにな「宮殿すると共に將来は三中井支店、春川、縣館の三元海館地上央、春川、縣館の三元海館地上央、春川、縣館の三元海館地上央、春川、縣館の三元海館地上央、春川、縣館の三元海館地上の一大、佐田米泉の道是た瑕能が十四日館、鑑売の結果を表記されて、東京の道是た瑕能が十四日館、鑑売の結果を表記されて、東京の書 日午前十時から郡縣曾銀州に曾合 プレて三越に就興させた因みごと

興南のミナト

はさつばり営てり地上から一米、り地上から一米、日際指)を作つ、

重、本年六月末地 産業大幹線地路の重要な役割をな「路津」新黎製剤 | 産青齢とを結び頭に前井に通する

警官增員陳情

すもので昨夏二事開始以来これが

世二日曜工、渡橋武を軽行するこ

北鮮の温豪總動員

球界の覇を争ふ

本社主催の全鮮野球大會

北鮮豫選の日取り

河水規矩大 佐 ―― 経宮器

は先級最山西民からその筋(陣標)で遊長組に終礼(黒山鋼)を続きの増設について「争入礼を行った」を出、西本、権

あかす目論見の興度みなと祭は野梅田の四氏を強び、 【図異】金興南が壁の一夜を踊り」として協食役に追、

心長夫人の長逝に引起を表して

が変形版の組合との合併條例を提 動変形版の組合との合併條例を提 査を行ふことに決定、ついで水産

急速に内容機

かる

朗伽の場合は午後四時から煙花を 15上げて一般に例知する

設備技能につき第三期管案報告 方から大阪戦ホールで開始、即田 生態方を附着したが、脂質役群 丽女、陇麓一家、 挺常北京

て気間は出し、脳野技派歌の方斑性のため、その基礎未満に退因し

よつて設置されめ三十二ヶ所のに精髄し、一面に相関し、一面

版北直部計画長

興郡

全成與雪辱成る 十九對二の大差で

堂々朝空軍を敗る

好評を得て居ります。

り大體に活躍されます。 けた美しい肌地で、思ひ切 時の女王だちはエヴで仕上



羅南」春田第二日の見島級北道一地と省公署形居所等の諸官局街と

國哈通河

留哈通河に架設中の延言機は市町「飛井」東端の首都延音を纏る市

酒水規矩大佐は十五日午前十時五

【漢字】新任步吳第七十三聯隊長

渡橋式 二十二日舉行

置しつゝある日本海魚染株式館

魚菜市場

司令部開闢に盆り米間司。は今後一切要素司令部の許可を要

ずることゝなつたがこれと同時に

帝の設定により同地方の高度撮影 「話す」羅地を中心とする要素加

地として城庫と簡単の二ヶ所が即

められる冒頭事館合をもつて公布 らの法能一部遊艦に伴び管選に収

監後的決定をみる類様である

の結果削減は全部をそのまと田命 されたが常局ではその後領軍流融

国境級の初度巡視を行よ設定 り同地から発展、領域、機域方面 りをしたが、十七日は清津に到り

學の猛運動に對しる少立も後

質額を聞きこれが影響部につき間は対策を開いてき間に

羅津の寫眞

會寧の誘致猛運動に對し

城津商工會心奮起

開野利威與附置で行う、但し出 する。中心は人月十八日に一限 大る。中心は人月十八日に一限 人工のでは成果随行協會・組と のは、月日で、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の 日本のでは、日本のでは、日本のという。

國際列戦で家族同年音出、面もに

は無料である。かくて咸뾤は二朋 進金元山等々、威北は城市臨近、

責任感を語る

料と物質物を要するが維育協質以 等で無慮形像例による温神場人場

何で決定する

水七三聯隊長

單身羅南に乘込む

職職権权はじめ各職権权、見島道には非出土九副闘警職長、七十三

補地を調査

周出を希望

育以上の部政十一名も看

水面物委託版資組合との合品

質礼は引直した。有公園等

脱労組合四五の比率で日本流

が長、小山阪四組合長の間

塩は用油買收削量率も一部選を出って突撃を築造する物である

國、運用資金超過、理事情過等に 時から国際ホテルで役員資を開 第二 清極労役社は十三日

興南發展座

明春四月頃に竣工

咸興鑛業講

利泉住乃江に奥電観歴里蔵館を開【興用】奥南邑有志は去る十二日

労励資金委託施ひの連用資金と事務所新築館に元て二萬二千四十

延吉の内地

議員は重任

第二学園でこのうも三学園を

励製3 去る三四の兩日破災

あり試験官長谷川技師を仰天 会計名を超え中には北曹 蔵子の記も覧・レミンとを呼ばま事が設御が設します。 の成既は除り春しくない、受試が主事が設御が設します。 の成既は除り春しくない、受いの時間を開発された成。 させたが悲迎が続い 数に関係 森林主事補給衡試験に 腹を抱える珍答案

脾肉の嘆は 二下り牛の嘆き

必ず實現する

國境地方巡視の

鑛業家が頻りに實地を視察 ちかく開發を期待

張所衛生技師として九月上記| 発生一年七ヶ月で近く退職|

咸南の新特産品

亞麻製のネクタイ

穀物大會で大宣傳

阮長勇退 **涼藤惠山醫**

数字が現はれるというないのでは、地球も非地での深いのには、地球も非地域である、長年國域が近になって、地球も非地域では、地球も非地域がある、大田の深いのには、地球も非地域がある。大田の深いのでは、地球も非

素晴らしい 毛脱 思ひ切り大膽に素肌美を深い解毛、跛毛、跛毛、跛毛、跛毛、 とて敎養ある淑女だちのとて敎養ある淑女だちので使へ、且つ、經濟的だのはん安心しかが一ばん安心しがある實驗上、結局、エグロのない。 深い腕毛、腹毛、脛毛を除く若い御婦人がエワクレームで 夏の女性としての誇らし曝露し活躍するところに 脱毛劑もいろく模做品 です、殊に脈毛を取ることはのは今日の新らしい化粧常識 さと愉快さがあります。 恩具の穀散を防ぎます。 快なワキガの保防にもなり 姿. 態 美× EV 340

痛ましき水禍の總勘定

傷者百五十名

破壞家屋實に千百五十戶

ー年來の大慘害

水七〇八戸、船流先一の起西は朧な流一一一戸、半流二二八戸、設

元本府囑託視祭

|c)は「並

の

の

と

の

は

が

の

の

を

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

の

に

ラグビー界にヶ年々の異名をとつ 少血に結ぶ友情ラーかつては日本

に入院し任とんど死を得つ許りと につれて觀一般に死がに思び、 たつた、一深の聖婦といなく同様 何生の息吹きをするやらにたり、 した宮崎支配長は一艘の聖みを 無郷内氏夫婆は柳崎の女様に死び、 郷に教き宮神と相談、仁川文郎で 無郷内氏夫婆は柳崎の女様に死び、 郷に教き宮神と相談、仁川文郎で しつれて觀一般に死びにから川死

に致め、この郡京坂の赤十字高端」ところ、二日、三日――日がた1県南四氏は蔵夜か騒もやらず征逝」はれた蔵一街に組祀の血を注いら

瀕死の病床に回生の喜び

殖銀行員の美談

が、MR記載一群(デー)は旧川に来る | を学つて整確該額を申出た、稲後月仁川支店に観動した許りである | 若い行战] | 十名かわれもく | と先

を整つてゐる

倉庫破り

二犯の札付 豪遊で發覺

及び安東地では行方不明一、瓦崎を置五戸、半瀬七戸、夏水二三戸に

以上の如く疑惑たるもので既中災

弊前路 京城後山鍋道路決置二ヶ所、橋梁便担二ヶ所、

本京仁線複線質化▲観劇所を縛「である 本京仁線複線質化▲観劇所を縛」である 本京仁線複線質化▲観劇所を縛」である。 本京仁線複線質化▲観劇所を縛」である 本京仁線複線質化▲観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である 本京仁線複線質化本観劇所を縛」である

働き甲斐がある

「第一日 新住等山原地議会」日、と野、大海社諸内部議会の総内では十二日午後二時十分議院を取る「時内各方面を踏み、田井等に持ず出野、と受け家院同年春世、直ら「た家社業は織る」と、「京社学は織るの場合では いっぱい こうしゅう こうしゅう しゅうしゅう はいしょうしゅう 藤江府尹初放送

て飲酒に消費したのを手切めに、金東元和事に見破られ御用、同智生養養殖中のアナゴを選取問却しり犯行を重ねてゐたが最生義を持 引鹿き同様の手段で前後並回に配って殿車及調べ中

對英二割の

制限を突破 内地側との統制決裂で

十七萬個、ロンドン七十七萬個 朝鮮電球史に躍進 百七十四萬九千二百十二個、十九以降七月末窓の輸出は影話「千三 一般落と見られてゐる、因に一月仕向けられ、大體九月一概までで

知管四十五萬間、ポンペー三十 百七十四萬九 五萬間 4期目別では、家庭用一 英八千八百四 萬九千七十五、江城三百七十三 試験み塾によ 高四十五百、朱記球七十五萬九 試験み塾によ 一百七十八萬二千七百五十五間 を繋続した 英二側輸出は既に制級標準の散制 統制決器による明鮮例の豆電粉製

級

#

置せんごす。 店を急速に設 店を急速に設

ブツカ

今般暖壺記念を

國の實現を期す 意義あらしむ

慶南の米作 質收は例年並 植付反別増加で

發育不良を補ふ

1 P

建設者、滿

健康家庭の

Z ラ

女王たる名

ガに台所の 天下の奥様

型反によつて大した成牧もなく大 天候が破倒しても一割から一割五 日午後四時ごろになつて頭山間のくは頭のため観察不良で、今後 得て近海を興なく慰娑の結果工工を対して、日本の日本は打 不明となったので部と氏の駆撃した。 行した結果道内の山田は十七萬八 到るところの渓合までも植付を歌してゐるが、しかし本年は **十町步に及んでをり、結局はこの** 分の減敗は免かれぬものと哲局で一門里海岸に漂着した金貨艦の選邦 間を観見したが、なほー名は不明 十九日正午公園常に官民を招待し【華山】登山附尹山本坂大郎氏は 山本府尹披露宴

たる女王印 品格を備へ に恥ぢざる

を御一家 揃っての 健康に搾

名内が 短端三中地・突撃大神・マルント・リストンは・ロット 登山 路出 組 田 知 田 知 田 知

昭内代型四・条内省 新典 編基 | 図際。運輸管計

歴例年通りの質収をあげ得るもの 慶北辭令

スペミンといよれつき、去る四月大ころ有は高極郡生れ前科二級要派

叩飛孫所出所後も敗後するどころ

だがれてゐたものと戦期、且下 が到電酸りを仕事とし夜はネオン 単が遠域町の梨スリチビで蘇遊中

人師】 去る十三日公大明 学刑

の不能関を引致、酸重取断べたと

道原學(學院) 幽 智 即置四

漁船遭難

便乘の女客

二名は溺死

ũ

画甲状里重主就指岸にさしかゝつ は せしめ総登の市日からの闘途山圏 が有の避船にお人男女五名を便衆 所有の避船にお人男女五名を便衆

【脱憶】十四日午後七時ごろ統督

任英四都內務兼應務主任林 任宵松郡內務主任

代理店

班 野口商會

任凝城鄉馬務主任 四級州郡在西

めた 人出資高に選し旅資を極一海岸に際留中の他人の際馬船に窓「土魚錦野金女母(2)の二名は行方したが、人出資高に選し旅資を極一海岸に際留中の他人の際馬船に窓「土魚錦野金女母(2)同園水月里、

野町全小蛭(こ)同町山和西(・)の「観賞」国内大和町半領技(・)」吉

味三名。用

三名は去る五月下が戦から吉野町一様に派ぎついたが、道山面法が里

一役し、便飛着中男四名は辛うじて

た際抗菌の酸鼠雨に腹はれ船は腹

四段 品级 图 品

五郎 (金景) 植(河州) 晋(照刊) 爾 (加威)

和三、四、七、十年の六ケ年に壁「十八銭、別校学観測室」百八十七の早期は大正八年、周士三年・昭「昌面紀」県二子 三百 九十七田三

緑の遠い単密のため始戦以来忠北

【清州】お天宣禄の億力は旱魃が|関道賈支出總領は二十五萬四千百|地の文山里に於ける被害は担當起

州萬圓の國帑飛ぶ

所、番の施失三町歩、同畑突五町 の破損も六十間、橋梁の流失一ケ 遺流失六ヶ所約六十間に及び直路 路り設水深屋一十九戸、田城家屋 一戶、中國家屋一戶去面し場所課

めてゐる思州郡城泰面急認里遊今 ら資産中を流木に働つて致ひを求 売場等のである。 売場のである。 売場のである。 売場のである。 売場のである。 売場のである。 売りである。 一である。 一でる。 一で。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一で。 一で。 一でる。 一で。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一でる。 一で。 一で。 一で。

この三名は忠北忠州郡衛民祠林県

大邱の花火大會

(2、)全里天は、全間線(En)であ

れようとしてゐる節記三名を敷助

【顯州】◆……十一時午前八時二 | 工殿巡査の三氏は三名の人夫と共 | なきに宝つたが、保練工夫大童で

水害美談の數

に漁船を漕ぎ出し既に御流に呑ま

復当に努めた結果午前十一時半海

他人の船で

曜州郡下漢江に咲いた

二君と協力して小舟を漕ぎ出し無

一般したが水圏とは凡子四国二十九銭である、また破死し一大で清州、文義間交通は全く吐絶

し住民は姿の中の田同様の使目に

海にた

四百四十戶破壞

犠牲者二十八名

慶北の被害も増大

観光単先の液圧の骨酸に軽砂の鉛

間と實情調査のため左の如く歌即に清州」道督副では水馬帽炎者歌

の二名を数即した

江を認成中の金沙面架浦里高湾町

一般船の的となつてゐる

慰問と救療

世珠表(こ)は悪敗にもただ一人小

同日正午ころ北内四川松里

近ででは自宅も低に危機に親一十六日午後八時から大郎川を設行に合うという。 「大師」 昭天延期となつてるた大い 「大師」 昭天延期となつてるた大

を扱って折から丸木に関って演

は逆失一物をも搬出し得なかった

が、同君のこの犠牲的精神は呂民

慶南の初等學校

班税一英五千八百十八回三十七錢, た関係、地方などの他公認金額は 能は柳山都とそれと、欧四朝近に出張した

土木被害⇒甚大

道路の缺流五十一ケ所

五ヶ所、暗災決淡十一ヶ所、洗越流失三ヶ所、山田十九ヶ町、 以上台計道路缺適五十一ヶ所三下三百七十五米、橋梁破槌流失

越も大祟り

始政以來千八百五十五萬圓

は氏斑の外三角理形態長及長島圏は飛恩郡へ本田山林郡長及

九十二戶 本死隊百十三屆 ◆死牛七四 ◆死鎮三十八羽

百二十人《家居流失二百五十三百《倒埋六百八月九人《同行先不明廿四人《宜經婚者六十五人《旅

自古版に達する見込みで飲意調査中、十六日午前十時まで物

危險

を省ず

食は目下知用したもの百四十八名を算し股作物の被断 一枚声調査、罹災者の財団懸急救済に苦つてみ

分譲を定めて各郡災害地に駆敗を田野せしめ辞かにし継く道郡當局ではその調査に苦心し 丹陽奥地は 交通金く社紀の の磁で被形程度も

してあるが河川は容易に観水せず殊に堀川、

数十年來来だ替て見ざる大被戦で走引を呼着【『僧】前後二回に取る繁雨で思北進内では

つて慰ったが早街の範囲は大正八一田六十二銭、影原戦一千八日五十

同士三年船に昭和三、四年は

段が超以、直もに急を報じたので向つて戦闘を求めてゐるのを部落

▲岸本地方課長、堤道部

五郡、同台面は祭計五百十八昌面 全型に寄り昭和七年は七四、同十

を算し被害面器は大正八年が記も

だして八郎二十日七十八町歩に

水禍の後また

水害地に悪疫猖獗の兆候

大邱府民七大恐慌

(鎌田新任签山滋兵分隊長)十四般祭のため十三月駿州岩 喙

開國と問題を保証する。

選中の世界をして好

▲韓江新場山府尹 新任挟抄 魚津へ出張、十四日監郡 新田縣東東南令部出 同上 田途山西藤理事 十三百內山 村新任総殿教業市任 十三月 山在端〇〇隊長 十四日朝

第五五四六六五號 第一九六五號

掌道會定規

個型な習道面

一社会教主による。 第五三二五名下語電 五ルー町建プロスト京東

)釜山出机 朝鮮汽船出帆廣告 大和組回漕幣

用

一色げず十五層を超歌節に、十五四一周節の金精選出と物った

に自動地で男山神地に参照して路」 裏山は属光明第の帯で佐原地の「戸で清に景蔵山で鷹は分太・孫を氏落ついた、十三日午町九時初 「変形に遠は十貫に仕み心地のよ」「一種語からそれ、糸譜き出して変形に遠にする心地のよ」、「水里加高地(研究地地立で流し脳の第一面を火き破離がで燃料)「四年記し間不

仁川の精霊流し

一楼橋からそれん〜新習ぎ出」

【山川】原雲切れた十五日夜!に

僚友の愛見

いと思ってゐる

日本ので今後は四に職員教育の部 節では他命達成に向って画過する 交通して管理を指し、原に中央政 1 活動に重要を政党版の 1 またならの大災保護期の引下につ ることとなり着ノー語画なる語では他命達成に向って画過する 交通して管理を指し、原に中央政 2 たとなり着フェック・大災保護期の引下につ ることとなり着了、原に中央政 2 たまり 2 たとなり 2 たといり 2 では他の 2 では他の 2 では他の 3 では他の **清州繁榮會の飛躍**

百五十五圓その他七十四百十七圓千五十四圓、兒童分配一萬一千九

で一千九百二十四、直接教院が二でその內作薬技助の水利問薬工事は二萬四千五百九十一圓二十九錢

は赤炯病で低日二三の能生あり問題の光があるので旧音節 新たた脅威を感じてゐるが目下誕生敬医しつゝある際染病間関いてほつと一島人れたが次に来るものの際染病部製に は久し振りで太陽を仰ぎ水渦の歌節みら数はれた任政は暮り止んだり管内は局部的豪雨との豫戦が幸に外れて十六日 【大邱】気間配置はまた温暖、今明日中大邱地方は疑った

事で十一英四千十五回、砂院工事

四子四百九十八回、合祀廿二萬 中で十一萬一千四、水利間整工

ルチ五百十三回に上り道段支出額

四を運動に合統一千八百五十五萬 町歩になり農作物被害額は大正八

選してゐる、この學問數院の爲め 八百卅二回といふ思るべき数字に 年の九百八十四萬二子二百六十一

米没水し欧州、大邱間の各列車は一大四十四日夜来の愛雨で東海 胡運轉中止

東海中部線

部内災害地を脱張し囲急致いから四日間忠州、堤川、尹

となり施設の元質と生徒の訓練を

業教育成功 實績の調査で自信を得て

當局本格的施設に乘出す

は道徹生質局では野焼斑田伽が一で最近調査した結果一ケ年間の質が、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、一年のでは、 銭に強し一名はり一風二十七銭、 中學校設立も促進

校覧線人六子四百四、掲料元當一の他支出一萬三千八百六十四、恩 教支計算は左記の如く小作科设士前年より十銭の収益増加となった

月苦心の結晶にしたが八ケ年の長年

四大阪商船。出邮



|現盟羅聯場主任川島 | 従来
高僧
定氏
居品を買入れる
日外 | の新選、
取護修成等に要して
るた

年四萬圓の利益

少年教護法。近~

鐵道局工場に凱歌

熱管に成功

京城工場川島技師と李技工

器に掘られた一味六名を被訟とす の宇宙總督に危害を加へんとして一

既にかて山下松牧長郎、西見

同廿六日山下銀河長から天の如く

は京城郡で所で、他は西大門郡都 器は即月佐訴伽を設跳して事安禄

プラロのとこで派を加くしとして、日本では上で、映画をいるたのは、「同に記事解析」、京城縣を原然に管理「公職を重ねること十回に及び、「同

昨年の末から東南に乗りその母連一それり、「親決の意義しがあり各被

神典のできる。

味六名に判決下

党里 三七片脚中刷所を辿つて土

と親国した。たは背で温暖温泉から経域することを知ったでは温暖は一般なりに変したが会り周日止午、温暖町の胃安康の宅、ころた、緻彩局では一時取画へたく配験ない場合から記憶されたるのに、半さり開発したが、安康が指導しま、干蔵だけは温暖を、地の大く配験の上である。 とれなった、他の名は安と、他の名、大変には一時取画へたと親切した。 遊聴を見せびらかして「俺は之 は無数であった。従業政選

路台班影響一個之、題二京短班 配置一種造型二階の通機の中か
方面山密大村、金銭商南北郡は

で京城御成町一五五船人育安得の方温梁から同様巌線一個を、次い にれて家及び 京場所外第一選近したが、その類は猛烈と銃の 部長時代、同じく比別部長であっ京城側底町 一五五部人賈安得の かつたため配場で京城郡政・安禄は足子級が水脈が融組合等。 語名方式 語名 音楽 音 こくだい

味の楽性は左の通りであるが再

副島道正伯が

ステートメント

変更調し、この風多大の調理手頭と一萬の日本前間者

の脳多大の調正を知血面等州外里部大柳鏡像(よ)がの日本前間者ある。西大門器で試感中、十六日首騒動で少くとも二子の

つて弱致をしてゐる者があるので 西江の増水で流されて来る役を拾

た、京城縣町二見原建立機町に安 た、子説は最近、異則目に仕事に 就き、一番上の兄朋守職でした抗

かされた、併し 實安性が部 支店 人の高等形単は協力形造につとめ 詰めであつたほめ本人の名を採し あては外れて

たものである

京城驛頭に待ち構へ

督をねらふ

昨年末に未然に發覺捕はる

方温受から同様巌駿一個を「次い」つた肖安根は一味に告げる暇がたり新孔徳里一四七曽安様の母金氏」列戦で東京から隠落することを知 ってナー月十八日朝七時京城縣着 後等は塵を宇垣間督の身迹をわら 一度とも

3

間に冠されたガラス骨製造薬二個|月十日午後三時廿分泉城駿音列車| ため自動車を見失つた越えて十二

が年の観査・観燈法は、低報の通・総称・大量の影響を終へたので、「も近く公布される機器である」とが、局離を終へて目下影響器に、た。これが関節と既にが年数態法に、これが関節と既にが年数態法に、これが関節と既にが年数態法に、これが関節と既にが出る。とれて、名称ので、「も近く法職局へ総称する壁がとなっ」である。 敗日來の陸国出水で開発層は指数 仲一、朴八子、松子人里、森田平 こうことでは、またいましゅ。 神一、朴八子、松子人里、森田平 こうことでは、大田田では、市島県、本在一、推 1て名米隆工度に設置が批議中で、不上版がが且下現場に変け、在 1 なる米隆工度に設置が批議中で、不上版がが且下現場に変け、不明で離れ始めたので驚いて平開後に横、食田強、緑岡麒、本和、推 1 て名米隆工度に設置が出版中で、不住が近、全国には政策されてあたセカナナス、本地が、全国では、中山を四郎 「こって 1 といっという)。 晋通試驗合 上西眞一郎、玉田畑夫、眉基一陸上軍のスエーデン遠征を挟行す。「長谷川政市、金融元」金融。あつたオーキンスを含むアメリカ「韓軍中、朴八子、松下久男、森田邓」のカー 赤痢なほやまず 手で本一比名取特派員掃形別 に振馬思看は、やゝ少いが、大人乗うました時の中には、十七百夜以来四人づれ、本町塔では一部の観光扇幅撮影は濃度百四十七名。三十九名である、たは前年同即に、脈蜒礁らしい帯もあて、名町古蹟 あるがこの女達は仁川工事から比らもまの観光扇幅撮影は濃度百四十七名。三十九名である、たは前年同即に 脈蜒礁らしい帯もあて、名町古蹟 あるがこの女達は仁川工事から比の歌・財正の住民選は 事か幸いと出て来たもので、會社の公童の観光扇に飛り中には、十七百夜以来四人の女を保護して、のの歌・扇を開場がは濃度百四十七名。三十九名である、たは前年同即に 脈蜒礁らしい帯もある、ているがこの女達は仁川工事から比のが、大人乗りました。 上軍の花形オーエンスの代表選手の各所に放映されてゐた牛九十六 護技機盟は十六日突如アメリカ陸 【ベルリン十六日同盟】 至天曜上 選手停止 オーエンス

死守さる

段征度不應不愧で家族の安吾を副 元曜を加した、昨年も洪水に見葬 水し、家林道具は一物と述び得 丁名は平梁の三交番間を解き金 「設水を書ぬがれたが、水源地

す命からがら避難し即た、能器は 化したが京城府景の喉をあづか の選水作業に後難の藁なからしめるやう對衆を練つてある

州町級江巡櫓頭此所有船中七役を は十五日午前九時頃上町中の新義

さらに四名の観が現れ南端に抵抗 鮮側に避難せしめて戦闘と交戦中 観覧別出中の場談を設見、船を朝 したが、我が猛動に耐へず、廿分 船襲撃を未然に防ぐ 皺が現れ、帆船三役を関ふて現金、電弧向照顧子海土地級に六名の馬 た、引聞いて十六日午前八時十分 殿を残して奥地に逃走し

京意報時刊部設憲部 原馬集里 原田第里 原理研究所第二三六 「十七日原城市を田級十九 日本版「東京の東京

終(三)

水害で稼ぐ男 全 税中促废卵大佐向桅引 机中促废卵大佐向桅引

さらに地方と協 局鐵新ダイヤ 原案出來上る 今日の天気

配者を通じて左の如きステート 「ハリン十六日回盟特 品」

颱風襲來

| 対脳の戦るる紅七十名の暗域と 際山河出東方八キロの地監で解 小林伍長戰死 と交通通信機関の支配等しく家屋 単近りは医器に洗はれる機関を屋 時頃香港に襲来、市内里る場の街 東方に起った颱風は十七日午前四

十四年最りの大器風雨に遊遊した

平南平殿部西海西駅並面及商制面一るので府場生態では必死の防災陣

病原不明

|を聞め井戸消費、内服原の短歌、| 死を望げた

『東大門』を大切

巣喰

なルンペンを

追つて 古蹟保存を研究中

マラソンの

既ともなるので、東大門器では全 半島出身の孫基爾盟手がオリムビ のメインエヴエント、マラソ

また古路として保存されてゐる。一後ルンペン群を取締ると共にこれ 「東大門」はハンベン群の合宿所 が保存方について目下刷金帆発中

作性で無ねて研解神行にお問答り

藤島水源地の住宅を高處へ

軟式都市對抗

国有機道能深過一高人等単語変あり 高端者は本質解機能であり変弱合 出土の大学の大変の質別と 本及認識案内無代謝量十三級質別以 東京別級職案内無代謝量十三級質別以 東京別級職案内無代謝量十三級質別以





時から京城球想で行はれたが市別抗能物決勝は十七日午後納鮮牧武野路場會主催第一回









蜀

女給さん 募集 平準行き女給さん (內 上、五名人用自 上、五名人用自 上、五名人用自 上、五名人用自 上、五名人用自 、五名人用自

には執行などを取行してる。 金山部隊 双龍匪殲滅

ることを拒絶した結果である。

思爾大田本町三丁目郡是變糸丁品 際業を行つた殿路は契女工が工場 の女工九十名が十七日朝から同野

女工ストライキ

へられる間に依れば同選手は既に

受けてゐる度標で彼自身も使わて で配置の途に就くと話つてゐる

八月十九日田帆のクインメリー號|對する工場の處置への不添から

牛百頭斃

死傷十數名

發明遂二完成

應用科學作用に依る

お野菜高

京城の物價

日用品六十品の物質指数の調査によると前月に出し記貨したもの八四よると前月に出し記貨したもの八四、よると前月に出し記貨したもの八四、下等しこう) 十一品で縄平均を前月に比較す

平 壌 府 南 門 町 二 九

窓力強大にして減に埋型的優秀品なり多い事なく一般となる。

長

る、雌より、雌下りの主なる品 製すると一期一分一順の総員に

次の通りである. ・ 本値下品 白米 (二分) 人参 (二 脚) 想 (銀(二樹五分) 磨塊(二分) を) 質瓜 (二分) 南瓜 (二分) 加子 (二樹) 原子 (土谷)メリケン砂(二原子 (土谷)メリケン砂(二条) 勝曲 (天)

段誕告仕り候 移轉と同時に從來の靑木商店京城出張所を支店に昇格

廣

告

本電話

京社

新店

京城府資金町二丁目一九九(東拓前)

舖左

記

京阪辛勝す

30

聯醫 頭院

指看 告に限り特に売買にて仏取する態語学・・五字語)四五十銭度名は一回年に五十銭度名は一回年に五十

護婦及び見智祭集希望

學版不要、經驗有司

換字一名話意照用

朝鮮神宮及窓道大塚原

をもたし 京城長谷川町 中 四 眞 飯

女中東右衛馬宮下さい、西田中

書 生 採用 京城附或州通一丁月五四 京城附或州通一丁月五四

用 交換手一名単急入用 本人來酸のこと ・ 本人來酸のこと 恩

特別等贝

明治製菓買店

大田野物店方 伊 賀の御相談あれば隠じます)

市本一七四三番 後 昭

かもぐつと廉似に加工するとに

だけ勝人して比較的能能な影偏で

に方法のなかつたのを今後は核科 ので見下監御職で表彰方を誓題中 八月に入り約四萬回も 節殿に得るを極めてゐるが

一一百米平泳制覇の葉室選手【本社名取特派員撮影】

京城府民の水の手

制は・男子を変え、人は最近十五十二日本人とすね、場合は、

龍

あでやかに(サッチ)西鉄(ヨイ

あると思う、海上を関することは

心尼崎汽船出帆

の目指さど 力を七心るとは る氣分の 夏の體臭を消す 限ります!

是出常體 非來に溫 御試用下さいしかも 經濟的に 御使用のとがも 經濟的に 御使用のを利用して其比類なき芳香を 社交に絕對必要です ナル香水の一滴は

携帶至便 高尙優美 **流線型** オリデ ナル香水小瓶 個名買上げの方へ 野・販賣店に於て 100000 e 即時進星致します

一枚封入の上左記宛御送り下さ小瓶(定價五十錢)空筒壹個と三錢切手 阪 賣店に て品切の節は オリデナル香水 れば直ちに右容器を御送り致します

心調學 本舗 東京市日本橋區水天宮前 管り容器